

日本心理学会 「日本心理学会第 84 回大会アンケート」 単純集計表

■ 調査の目的 ■

本調査は、公益社団法人日本心理学会が、本学会の会員、大会に参加された非会員の方々に、第 84 回大会（2020 年 9 月 8 日—11 月 2 日／ウェブ開催／主催校：東洋大学）に関するご意見・感想をお訊ねすることを目的として、実施しました。

ここでは、皆様にフィードバックするために、単純集計表の形で公開します。

ご回答いただいた内容や、お寄せいただいたご意見は、今後の年次大会の運営の参考とさせていただきます。

ご回答にご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

本調査に関する問合せ先

公益社団法人日本心理学会

jpa@psych.or.jp

実施期間	2020 年 11 月 2 日—11 月 16 日
調査方法	ウェブ調査
調査対象	日本心理学会全会員 8,244 名のうち、有効なメールアドレスを持つ者 7,626 名 並びに、第 84 回大会に参加した非会員および招待者 706 名 計 8,332 名
回答総数	619 名

Q1 日本心理学会第 84 回大会（2020 年 9 月 8 日—11 月 2 日，ウェブ開催）に参加しましたか？（必須）

	回答数	%
はい	494	79.81
いいえ	125	20.19
合計	619	

・大会に参加されなかった方にうかがいます。

Q2 不参加の理由を教えてください。(任意/複数選択可)

	回答数	%
スケジュールが合わなかったから	51	22.37
他の仕事が忙しいから	53	23.25
参加費が高額だから	29	12.72
参加したいと思えるコンテンツがなかったから	10	4.39
自分が発表を行わないから	37	16.23
ウェブ開催だったから	40	17.54
その他	8	3.51
合計	228	

・大会に参加された方にうかがいます。

Q3 第84回大会で、以下の発表を行いましたか？(必須/複数選択可)

	回答数	%
ポスター発表(責任発表)	168	39.34
ポスター発表(連名発表)	12	2.81
日本心理学会企画/大会準備委員会企画シンポジウム (司会者・話題提供者・指定討論者)	17	3.98
公募シンポジウム(司会者・話題提供者・指定討論者)	26	6.09
チュートリアル・ワークショップ	3	0.70
小講演	2	0.47
上記の発表は行わなかった	199	46.60
合計	427	

Q4 LIVEの企画に参加されましたか？（ご自身登壇者の場合も含めて）（必須）

	回答数	%
はい	286	57.89
いいえ	208	42.11
合計	494	

Q5 オンデマンドの動画を1つ以上ご覧になりましたか？（必須）

	回答数	%
はい	358	72.47
いいえ	136	27.53
合計	494	

Q6 ご自身以外のポスター発表のスライドを1つ以上ご覧になりましたか？（必須）

	回答数	%
はい	382	77.33
いいえ	112	22.67
合計	494	

Q7 大会の満足度をご回答ください。（任意）

	回答数	%
5. 非常に満足	130	26.32
4. 少し満足	212	42.91
3. どちらでもない	86	17.41
2. 少し不満	49	9.92
1. 非常に不満	17	3.44
合計	494	

Q8 大会ホームページ・大会特設サイトについて（必須）

	回答数	%
よかった，問題なかった	387	78.34
<u>よくなかった，問題があった</u>	95	19.23
見ていない	12	2.43
合計	494	

Q10 一般研究発表（ポスター発表）について（必須）

	回答数	%
<u>よかった，問題なかった</u>	317	64.17
<u>よくなかった，問題があった</u>	84	17.00
見ていない	93	18.83
合計	494	

Q12 公募シンポジウム・小講演等の動画コンテンツについて（必須）

	回答数	%
<u>よかった，問題なかった</u>	319	64.57
<u>よくなかった，問題があった</u>	42	8.50
見ていない	133	26.92
合計	494	

Q14 リアルタイム・ライブ配信企画について（必須）

	回答数	%
<u>よかった，問題なかった</u>	273	55.26
<u>よくなかった，問題があった</u>	43	8.70
見ていない	178	36.03
合計	494	

Q16 大会のスケジュールについて（必須）

	回答数	%
<u>よかった, 問題なかった</u>	384	77.73
<u>よくなかった, 問題があった</u>	110	22.27
合計	494	

Q18 ポケットプログラムについて（必須）

	回答数	%
よかった, 問題なかった	216	43.72
<u>よくなかった, 問題があった</u>	30	6.07
見ていない	248	50.20
合計	494	

Q20 参加・発表申し込みシステム／デジタルポスター・動画コンテンツの投稿システムについて（必須）

	回答数	%
よかった, 問題なかった	339	68.62
<u>よくなかった, 問題があった</u>	27	5.47
利用していない	128	25.91
合計	494	

Q22 問い合わせ窓口の対応について（必須）

	回答数	%
よかった, 問題なかった	117	23.68
<u>よくなかった, 問題があった</u>	4	0.81
利用していない	373	75.51
合計	494	

Q24 参加費の価格について（必須）

	回答数	%
よかった，問題なかった	332	67.21
<u>よくなかった，問題があった</u>	162	32.79
合計	494	

Q26 協賛企業の web 展示について（必須）

	回答数	%
よかった，問題なかった	113	22.87
<u>よくなかった，問題があった</u>	13	2.63
見ていない	368	74.49
合計	494	

Q28 大会アプリ（JPA Convention）について（必須）

	回答数	%
よかった，問題なかった	221	44.74
<u>よくなかった，問題があった</u>	31	6.28
利用していない	242	48.99
合計	494	

・最後に、あなた自身についてうかがいます。(任意)

Q32 年齢

	回答数	%
10代	2	0.32
20代	87	14.05
30代	92	14.86
40代	115	18.58
50代	74	11.95
60代	57	9.21
70代	14	2.26
80代以上	0	0.00
無回答・欠損値	178	28.76
合計	619	

Q33 性別

	回答数	%
男性	256	41.36
女性	286	46.20
その他	7	1.13
無回答	70	11.31
合計	619	

Q34 職業

	回答数	%
大学教員	305	49.27
大学院生	71	11.47
研究者	67	10.82
学部生	33	5.33
高校生	0	0.00
一般	52	8.40
その他	37	5.98
無回答・欠損値	54	8.72
合計	619	

Q35 日本心理学会の会員ですか？

	回答数	%
会員	502	81.10
非会員	84	13.57
無回答	33	5.33
合計	619	

Q36 認定心理士資格を有していますか？

	回答数	%
有	117	18.90
無	446	72.05
無回答	56	9.05
合計	619	

Q37 公認心理師資格を有していますか？

	回答数	%
有	133	21.49
無	431	69.63
無回答	55	8.89
合計	619	

Q38お住まいの地域

都道府県	回答数	%	都道府県	回答数	%
北海道	13	2.10	滋賀	4	0.65
青森	2	0.32	京都	30	4.85
岩手	1	0.16	大阪	38	6.14
宮城	10	1.62	兵庫	22	3.55
秋田	0	0.00	奈良	14	2.26
山形	1	0.16	和歌山	1	0.16
福島	6	0.97	鳥取	4	0.65
茨城	12	1.94	島根	0	0.00
栃木	1	0.16	岡山	5	0.81
群馬	2	0.32	広島	14	2.26
埼玉	16	2.58	山口	1	0.16
千葉	21	3.39	徳島	4	0.65
東京	119	19.22	香川	6	0.97
神奈川	34	5.49	愛媛	2	0.32
新潟	4	0.65	高知	3	0.48
富山	2	0.32	福岡	17	2.75
石川	10	1.62	佐賀	0	0.00
福井	2	0.32	長崎	3	0.48
山梨	0	0.00	熊本	3	0.48
長野	5	0.81	大分	3	0.48
岐阜	6	0.97	宮崎	3	0.48
静岡	7	1.13	鹿児島	2	0.32
愛知	28	4.52	沖縄	4	0.65
三重	4	0.65	その他(海外)	6	0.97
			無回答	124	20.03
			合計	619	

Q2, 9

※自由記述

Q2 不参加の理由を教えてください。(任意/複数選択可)

「その他」の回答内容

No.	内容
1	Web 開催なのに高い
2	子どもが小さいから
3	優先順位が高くないから
4	ウェブ開催への参加方法がよくわからなかったから
5	大会発表論文集が冊子ではなく、アブストラクトであったため。実験は材料の工夫もオリジナリティとなります。アイデアをオープン・クローズドにするのは、研究者の判断になります。これまで毎年安心して発表できたのは、発表論文集がアイデアの盗作等を防いでいたからだと思います。
6	ウェブ開催のため日常の仕事に埋もれてしまった感じがします。
7	乳幼児がいるため
8	異動してきた新任者で、存在を知らなかった。

Q9 よろしければ、大会ホームページ・大会特設サイトについて「よくなかった、問題があった」とお答えになった理由をご教示ください。(任意)

No.	内容
1	大会ホームページを確認した際、説明が分かりにくい点があり、登録に手間取ることがあった。
2	ホームページが見にくかったです。アプリから進歩等の動画を視聴できず、アプリの意味が薄かった。
3	それぞれのプログラムの入口がよく分からなかった
4	必要な情報がある場所にアクセスする方法がとてもわかりづらい
5	ポスターの質疑応答の仕方が分かりにくかった
6	初期はライブのみということの案内が、わかりにくかった。ライブ以外のものをクリックしても、次ページに飛んでしまう仕様で、そこからさらに案内をクリックするとトップページに戻る無限ループになっていた点がわかりにくかった。

No.	内容
7	特設サイトと配信サイトが分断されていて、全体像が分かりにくく、移動もしにくかった。しかし、各発表に独立した URL が充てられていたので、最終的には、自分の見たい発表のリストを独自に作成することで、特設サイトは使用しないうすんだ点はやりやすかった。
8	動作が重たい
9	市松模様で選びにくい、発表を探しにくい
10	当初シンポジウムなどが特設サイトで視聴できませんでしたが、迅速な修正で、視聴できるようになり、助かりました。一方で、質疑応答は、個々の話題提供ではなく、企画全体にできるように設定いただくのがよかったです。
11	少し使いづらかったです。
12	各コンテンツがタイル状に配置されていたため、何がどこにあるのかわかりにくかった（特設サイト）。
13	ホームページ内の操作が直感的でなかったため、使いにくさを感じました。
14	ホームページのレイアウトが複雑で分かりにくい。演題の検索がうまくできず、知りたい情報をすぐに調べられなかった。
15	見づらい、重い
16	ちょっとわかりにくかったです。
17	探しにくいし、重たかった
18	システムが若干重く、動きが緩慢なことがあった。動画にたどり着くまでにやや迷うことがあった。
19	デザイン面の問題で、どこがリンクかわかりにくかった。発表の参加の仕方など、ヘルプや案内のページはもっとわかりやすいところに設置してほしい。
20	わかりにくい
21	一覧性と操作性に若干難があったように思います。どのようにアクセスできるのかに戸惑いを何度か覚えました。ただし利用者側のなれの問題かもしれません。
22	動画へのリンクがわかりづらかったです。長期間にわたる大会となったこともあり、「いつ」「何がやっているのか」がわかりやすいことがとても重要でした。そのため、発表種別ごとよりも、開催日・動画配信日別にページが作成されているとわかりやすかったように思いました。
23	質問の掲示板にアクセスしづらく感じました。発表者側からのアナウンスができる場所があると良いと思いました。
24	企業サイトの利用の仕方がわかりにくかった
25	特設サイトの入り口がわかりにくかった。

No.	内容
26	質疑応答やコメントが大変しづらかった気がしています。ワントイムでコメントでき、ワントイムで質疑が終えるそんなシステムがあればよかったです。
27	入り方が分かりにくい。
28	入場に関して説明不足感があった。特にパスワードが分かりづらい。 また発表の閲覧に関しても、定員制限やハングアウトの配布なしで、聞きたい説明、再確認したい内容、また持って帰って検証したい内容が把握しづらかった。
29	慣れるまで時間がかかった（おそらくいろいろな企画があり、混乱してしまったからだと思います）
30	入りづらく、どこに何があるのか把握しづらかった
31	毎回のように入力パスワードの入力を求められた。
32	大会特設サイトの上部の表示(バナー部分)の高さが大きすぎ、横長画面の端末では表示に難があった
33	市松模様のメニューが見つらなかったです。全貌を把握しにくかったです。
34	見つらなかった。ループすることがあった。
35	どうアクセスするかがわかりにくく、個別の発表を見る動機づけにならなかった。
36	改善されていたが、大会特設サイトへのリンクが、大会サイトのわかりにくい位置にあった
37	レイアウト的に使用しにくかった
38	リンクをたどるのが複雑に思いました
39	（開催していただいただけで満点という前提での、要望です。申し訳ありません。）ページの遷移が複雑でわかりにくかったです。 https://www.jp2020toyo.com/ のレイアウトが見つらなかったです。また、全体的にマス目状の配色が見つらく感じました。シンプルなポータルサイト的な作りで十分だったと感じます。
40	どこをクリックして良いのか分からないことが時々あった。
41	全体的には非常に良かったです。ポスター発表のシステムがなかなかわかりにくくあまり活用する気になれませんでした。
42	今回初めて参加させて頂きましたが、大会ホームページ、大会特設サイト、JPA Convention の3つがあり、情報が分散しているため、どれをどのように参照すれば良いのかが分かりづらい部分がありました。1つのサイト(アプリ)にまとまっている方が分かりやすいと思います。
43	構成がわかりづらかったです。Web コンベンションにトップから飛べるにしていたただけると助かりました。

No.	内容
44	特設サイトが想像より使いにくく、サイトに入れているのかが分かり難かったり、論文や動画、ポスター発表をみる過程が不便に感じた。
45	なかなか入り方がわかりづらい、どこに発表の動画があるのかわかりづらい。
46	独自のプラットフォームを作り、オンデマンド形式で配信するコストに対し、利便性がまったくなく、またユーザーインターフェイスも非常に使いにくかった。
47	どこに何があるかわかり難かった
48	質問をするスレッドへの移行の仕方がわかりにくくなっていたように感じる。
49	企画・発表等へのアクセスが少しわかりにくかった
50	全体的に見づらかったです。
51	リンクがループになっていた部分がありました。
52	JPA Convention が非常に分かりづらく、discussion や付属情報がどこに記載されているのなかなか分かりませんでした。そういった声が周囲の研究者からもあがっておりました。
53	使いづらい、どこでログインするのかわかりづらかった
54	何がいつ行われるのかの一覧性がもう少しあったほうが使いやすかったです。 (スマホアプリは見やすかったです)
55	HP は簡潔し過ぎ、各発表・企画・シンポのアクセスボタンが探しにくい。
56	ページを開くのが重たい
57	分かりづらかった
58	各発表のスライドなどをダウンロードできない。
59	見たい発表を探しにくかった。
60	LIVE で行われる質疑応答の zoomURL がまったく見つけられなかった
61	セキュリティーとのトレードオフかと思いますが、アクセスが難しい事が多かった。
62	私が不慣れなところもあったからではありますが、発表資料のページへの移動の仕方がわかりづらかったです。
63	シンポジウムなど、コンテンツ配信サイトの場所がわかりにくかった。また、動画配信の時期にズレがあることもはじめはわからず迷ってしまった。
64	全体像をつかむのに時間がかかりました。
65	わかりにくかった。プラットフォームが3つに分かれていること自体理解を難しくしている。業者のセンスだと思うが、もう少し分かりやすいデザインにできなかったのだろうか。
66	日程や講演が複雑で理解できないものがあった
67	参加費に見合う情報収集の機会にはなっていなかったように思われます

No.	内容
68	<ul style="list-style-type: none"> ・自身のポスター発表のページが探しにくかった ・自分以外の方の発表がとても探しにくかった
69	随分と動作が重かったです（反応が遅い・固まることが頻繁にありました）。
70	質問や応答を見やすい形にして欲しかった。
71	<p>どこをどうたどっていけば発表が見られるのか、といった導線が全く分からなかった。</p> <p>発表に対するコメントも、ついていないから見られないのか、それともログインがうまくいっていないから表示されないだけなのか、わからなかった。</p> <p>それらのことがあって、発表を聞いたりイベントに参加したりといったモチベーションが低下してしまった。</p>
72	<p>サイト全体が見にくく、特にポスター発表や小講演の表示、リアルタイム・オンデマンドの形式が一目見てわかる仕様ではなかったので扱いに苦労した。</p> <p>また、誰でもパスワードを知っていればポスターを拝見できるのは、セキュリティ上の不安を感じた。</p>
73	目的のコンテンツにアクセスする際迷いました。視認性やフローの改善が有れば良いかと思えます。
74	掲示板の表示のされ方が途中で変わった
75	<p>非常に分かりづらい。いつ、どんな方法でそれぞれの企画や発表が行われるのかが理解できず、聞き逃したことも多々あった。また、個人のスライドでの発表の質疑応答のシステムも分かりづらく、質問がしづらかった。質問者側の文字数もかなり限られていて、失礼な言い方になってしまい、かなり気になった。</p>
76	日本語のページしかなかった
77	事務局にメールしなかった私が悪いのですが、パスワードで何の企画もみることができませんでした。オンデマンドの期間がやや短いような気がします。
78	ごちゃごちゃしていて分かりにくい。
79	複数のサイトがあり、どのページに何が掲載されているのかが分かりにくかった。
80	特設サイトで、質問をしましたが、返事がかえってきませんでした。聞きたかったお題が聞けませんでした。
81	なかなか期間中にみれるものが探せない
82	情報を探すのが難しかった。

Q11 よろしければ、[一般研究発表（ポスター発表）について先ほどのようにお答えになった理由](#)をご教示ください。（任意）

特に、発表者への質問（訪問者）、質問者への応答（発表者）、他の研究者との意見共有等に関するご意見をお聞かせください。

※[Q10](#)で「よかった、問題なかった」を選択した回答者の回答

No.	内容
1	渋滞なくみられるのがとても良かったです。
2	ネット上で確認できるため、日程が合わない発表も詳細を知ることができる。
3	特に不便は感じなかったです
4	発表が多くある中、とても見やすいデザインで興味のあるものをすぐに見つけることができました。質疑は初め文字数制限があったものの、その後改善されるなど柔軟な対応をしていただいた。
5	システム等の問題は感じなかったが、意見共有や質疑応答などは不活発で発表の意義を感じなかった。
6	基本的に私は良かったと思います。ただ、発表によって議論の盛り上がりには差があったかと思います。もともと有名な方や自分で情報発信ができる方にとってはいつもどおり議論ができたかと思いますが、初めて発表の大学院生とかだと質問が来なくて寂しかったかとも思います。
7	端末上で全ての発表が一覧できること
8	ゆっくり確認できたこと。
9	ポスターを自分のペースで読むことができ、理解が深まった。
10	どのくらいポスターが閲覧されているのかわかる仕様だと良かった。
11	例年のポスター発表よりも情報が多く掲載できると感じた
12	いつでも好きな時に資料を拝見できるのは、とても便利だと感じました。ただ、質疑応答機能はうまく活用されていないように感じました。
13	賞をとったポスター発表を拝見したところ、大変勉強になったため。
14	オンラインという制約の中ではベストな形の発表形式だと感じたから。
15	さまざまな研究をじっくり見ることができて良かったです。
16	好きな時にポスターが見られてよかった
17	質疑応答が難しく感じました。
18	やり取りの記録が残るため、文面等を丁寧に考えることができました。また、対面ですと「発表のその場」でやりとりが終わってしまい、あとで連絡をしようとしても、日々の中で忙殺された結果できなかったということが多かったのですが、今回はそれがなく、忘れずにやり取りをすることができました。
19	全く質問がなく、こちらも全く質問しなかった

No.	内容
20	実際に会場をあちこち移動しながら見なくても、画面上で様々なポスターを短時間で見て回れたのは良かった。ただ、質疑応答の仕方が分かりづらかったり、質問しづらかったり、した。また、発表者の方と、他の方との質疑応答内容をどうやって見るのか（スクロールしていけばよい）を、あとになって知りました。
21	ポスター発表だが、内容について多くの情報を込めることができたことは良かった。（ポスターだと模造紙一枚だが、パワーポイント 25 枚も） 落ち着いてじっくりと拝見できた（ポスター発表だと時間制限があり、瞬間風速みたいなもの。Web だと時間制限が全く無く平均風速となる）質疑応答も他人の会話に割り込んで（ポスター発表だと）気にしながらの質問となる。などなど。
22	音声の説明があった方がよりよかったと思う。
23	閲覧がスムーズにできた
24	発表を見て回るのは、好きな時間にできたので、いつもなら参加できない日時の方も見ることはできたのはよかった。ただ、質疑応答がしにくい。
25	関心のあるものだけ、自分の都合のよい時間に見ることができるからです。
26	ゆっくり見ることができる
27	時間的制約がなく、沢山の発表を自身のペースで見ることができたため。
28	実際の学会会場では興味のあるポスター前に人だかりがあり見えづらいこともあったが、今回は他の参加者を気にせずに見ることができた。ただ、学会のだいたい味であるリアルでのディスカッションができないという点では心残りである。
29	通常よりもゆっくりと見られた
30	丁寧に見える。
31	コロナ禍にて中止になった学会もたくさんある中、発表できたことが良かった。他のポスターも容易にたくさん観れるこの方法は一つの学会の姿を示せたのではないのでしょうか。 一つ残念だったのは、長い期間であったものの、どなたからも質問がなかったことです。私も質問はしませんでした。なんとなくではありますが、質問がしにくいと思いました。慣れが必要かもしれません。発表内容にもよりますが、対面ならば容易な質問がこのような形でもしやすい方法があれば良いと思いました。まあ、慣れかと思いますが。 お疲れさまでした。
32	質疑応答が可能な環境を整備していただけた点
33	プレビュー数がわかるともっといいと思いました
34	多くの発表が見れた。 質問があまり活発に行われなかったのは残念

No.	内容
35	従来の発表形式と比べて、各スライドを好きなスピードで読むことができたので良かった。
36	質疑応答用のシステムがあってよかった。ただ文字数が少なく、複数回に分けて入力する必要があった。
37	今回のようにオンライン発表という制約の中で、他の研究者への質問システムが構築されており、質問があれば発表者に届く（発表者がシステムに張り付く必要がない）、というシステムがありがたかったです。
38	じっくり見ることが出来るのと、質問するのに時間が足りないということがありませんでした。
39	時間の制約がなく、全てのポスターにアクセスできたから
40	好きなポスターをゆっくり見られたことが良かったです。ただ、リアルタイムに質疑応答ができないことは少し残念でした。
41	質問と回答が、一問一答形式で入力できるようになっていましたが、議論が続く場合もあると思われたので、スレッドが作成できれば良いと思いました。ただし、全体的に満足でした。
42	主催者側の責任ではないのですが、今回、知覚、認知関係の発表が例年より少なかったので、少々、残念な思いが残りました。
43	時間の制約なく、ゆっくり発表内容を見ることができた
44	対面の学会ではすべてのセッションのポスターは見られないが、今回はすべての分野をのぞいて、好きなポスターを見ることができたので満足です。
45	発表者がポスターのほかに注釈をつける方法が Q&A しかなく、zoom や動画等への誘導がしづらかったのを次回以降(オンラインなら)改善して頂けるとありがたいです。あと、配置が上の方のスライドほどよく読まれやすい傾向があった気がして不公平かもと思いました(実地でも起こりうることですが、オンラインなら対処可能なのではと思いました)。
46	従来のポスター発表のような直接の意見交換はできなかったのは残念だったが、時間をかけて自分のペースで様々な発表をみることはよかった。
47	自分のペースで好きな時に参加することができました。
48	対面でないので、まったくの専門外のポスターなどにも気軽に訪問できた。数週間前のものでも、コメントのやりとりを確認できてどういったディスカッションが行われているのか知ることができたのもよかった。
49	対面の大会よりも、じっくりと時間をかけて何度でも見直すことができたのがよかった
50	問題なく見られただけで現状では十分に満足、オンラインでやる限界は多い。何か仕掛けがあったところで、対面よりも質疑応答が多くなることはないと思う。

No.	内容
51	参加者から研究に寄与するコメントを得ることができた
52	ポスター発表は多くの場合、混雑してポスターが見つらく、特に人気の発表者の場合は近づくために順番待ち状態になることもありました。また、発表者への質問も、混雑していれば困難なのはもちろん、混雑していなくても発表者がどなたかと話し込むとしばらく質問できないということもありました。今回はそうした問題が一切なく、閲覧も質問もスムーズにできてよかったです。ただ、質問への回答を確認してからさらに質問をしたい場合は、回答がいつになるかわからない点が少々不便だったかもしれません。
53	意見交換ができた
54	通常であれば限られた時間で限られた数のポスターを見ることしかできませんが、今回は JPA Convention のアプリで、気になる発表のスライドを全て見るのができたのは良かったです。 ただ、10月10日以降になっても動画(音声)を見つけることはできなかったのが残念な点でした。そもそもスライドのみの公開だったのか、私が動画を見つけられなかったのか、分かりませんが…。 また質疑応答は掲示板でということでしたが、方法も少し分かりづらかったです。
55	ゆっくりみることができました。質疑システムはつかいづらかったです。
56	ポスターが見やすかった。興味のあるポスターも、キーワード検索や名前の検索で、すぐにアクセスすることができたのがよかった。質疑応答は、内容が他の参加者にもオープンだったため、いつもより緊張感があってよかった。また、質問していただいた内容について調べたり考えたりする時間があるのがよかった。
57	じっくり見るコトができたから
58	質問しづらかったです。
59	同時に多数の発表を閲覧できたのは、従来の大会では不可能だった。
60	その場で発表者に質問できないという難点はありますが、対面より丁寧な質疑応答が可能だったように思います。
61	質問や意見交換等のやり取りは間接的だが、ゆっくり落ち着いて参加できる。
62	自由な時間に気になる研究発表をのぞくことができるのは最大のメリットだと思う。
63	自宅で、発表を見て聞いて、発表者に質問も出来た。

No.	内容
64	私自身もオンラインになれていないことがあり、戸惑うこともありましたが、zoomでのライブは、スムーズにログインできなかつたりということもありました。とはいえ、慣れない学会開催で、多大なる尽力をされたと思います。開催者のみなさま、スタッフのみなさま、本当にお疲れさまでした。そしてありがとうございました。
65	閲覧に際して特に不具合がなかったため、
66	画面は見やすかったです。やはり質疑などは対面のようにはいかないと感じました（気軽さはない）。
67	ポスターをじっくり詳細まで確認できるところ
68	普段と違う環境で戸惑うところはありませんでしたが、期間を長く設定いただいたことで問題なく使用でき、気になりませんでした。
69	抄録からワンクリックでポスターを見られるのが便利だった
70	特に質問もなかったのと、質問も送らなかつたのですが、普段の学会でもそれほどたくさんのやりとりをしないので、私自身は取り立てていつもよりも問題があったようには感じませんでした。
71	ポスターは見やすくてよかったです。
72	時間制限なく、自分のペースで拝見できる。妊娠中で体調が非常に不安定な中でも、web上の学会となったことで、無理することなく参加ができた。
73	ポスターの掲示のみとなるため、質問ややりとり等が行いにくく感じました。
74	特に質問等はしませんでした。
75	聞きやすかった。知らないことばかりだったが少しでも理解できて良かった
76	ゆっくり、自分の好きな時間に閲覧できたのはよかったです。ただ、最初は、どのようにして質疑応答をすればよいのか、分かりにくかったです。
77	時間を気にせず見ることができる。一方、軽い質問がしにくい。
78	見やすい発表が多く理解しやすかった
79	突然のコロナ禍での対応としては十分満足しています。ただ、今後同形式の場合は、質問・応答のやりとりが全員に開示されない方が質問がしやすいと思います。
80	通常の対面開催であれば回りきれない発表が出てくるが、そういったことがなかったから。
81	会期も終わってから見たので質疑などはしていないのですが、実際に会場で見回るよりも楽でよかったです。
82	好きな時間に閲覧できるため、非常に便利でした
83	すみません。質問の意味がわかりません。興味があるポスター発表を少し見ました。質問はしませんでしたし、質問も来ませんでした。

No.	内容
84	ポスターボードだと、人だかりがあると、遠くて見えにくかったり、字が小さすぎて老眼だと苦労することも多いので、こちらのほうがむしろよかった。今後も対面発表とオンライン発表の両方のオプションを用意してほしい。
85	ライブで発表か、オンデマンドが選べるともっと良いと思います。
86	質問がしやすかった
87	システム自体は問題なかったが、反応が頂けなかったため、発表のメリットが感じられませんでした。「質問」としてだけでなく、「意見」「感想」としてもよいのではないのでしょうか。
88	質問が1つも来なかったため、zoomなどを用いたコミュニケーションの取れるポスターセッションの場があっても良いように感じた。
89	ほとんどの方のポスター内容を見ることができたため。
90	まとまって見れてよかった。
91	口頭のほうが質問など意見交換はできたと思うが、少なくとも一方的なものではなかったのでよかったと感じました。
92	じっくりと見ることができてよかったです。
93	人混みを気にせずにじっくりとみれた
94	ゆっくりと見ることができた
95	ディスカッションができるのがよかったが、質問を投稿する画面がすこしわかりにくかった
96	よかったが、拡大等できればより良かった。
97	時間をかけて興味のある
98	いろいろな発表を自分のペースで見て回りやすかった。ポスター形式ではなく、一般的なPPT形式にしたのが良かった。質問があるとメールで知らせてくれるのは便利だった。
99	スマホアプリから容易にアクセスできて空き時間に手軽に読めた。意見共有に関しては、制限文字数が増えるまではまともに議論ができない印象はあったが、文字数制限が緩和されてからは特に不自由なかった。
100	ポスター会場で見るとより、ゆっくり、じっくり見ることができたため、理解がしやすかった。
101	いつもはすべての発表に目を通すことができないのですが、Web上で一般公開されていれば、すべてのポスターに目を通すことができたためです。

No.	内容
102	気になっている演題をじっくり見ることができたので良かったです。発表者への質疑がなかなか活発でなかった点は気になりました。また質疑のシステムが発表者からの返答コメントへ返信する形ではなく新規投稿になる点がやや使いづらく感じました。ざっくばらんに意見交換ができる所がポスター発表の利点だと思っているので、オンライン的环境下では工夫が要るかもしれませんがディスカッションがもっとできるといいなと感じました。
103	特に問題はなかったが質問はこなかったの有意義なディスカッションが行えず残念だった。
104	スライド閲覧形式なので、いつでも閲覧可能であった点。
105	混雑や立ち位置・距離に縛られず、しっかりと見られたのは非常に良かったです。
106	通常ならコマが重なって見れないポスターも見れた。
107	ポスターに並ばず、好きなタイミングで質問ができたため
108	ディスプレイ上でポスターが大変みやすく、いつでも見ることができる点
109	質疑についてメール通知等問題なくしていただけたので。
110	閲覧期間が長かったのが良かった
111	通常ならタイムスケジュール上見ることができない発表があるのに対して、今回は関心のある発表を全て見ることができた。
112	自分のペースで、じっくりポスター（スライド）を見ることができたため。
113	自分の好きなタイミングで見ることができ、じっくり見る(or 理解)することができた（対面だと慌しいので）
114	どこからでも web 上で見ることができて便利だった。ただ、質疑応答はしにくかった。
115	発表者氏名で検索した場合に最初の PDF しか見ることができず、発表用に掲載した資料を探すのに少し手間取ってしまいました（テーマ別からは閲覧できたのでもう一度探し直しました）。
116	ポスターについては、質疑やどれだけ閲覧されたかが公開されているとよいと感じました。

No.	内容
117	<p>ポスター発表に関して、私の場合、実際の会場ほどは活発な議論が行えなかったのは事実ではあるが、オンライン開催ゆえにこれは仕方がないと思う。</p> <p>一方、通常ならば閲覧したい複数のポスターが同時刻帯に重なっていることが多く、時間をかけて自由に閲覧することが難しい場合も過去あったが、今回の場合はゆっくりと見ることができた。ポスターサイズ1枚物よりも、スライド十数枚の方が、おそらく情報量が多いために良かったと思われる。</p> <p>いつしか、発表者のPDF資料が入った記録媒体（CDなど）が無くなってしまったが、オンライン開催の場合、復活してもらえるとありがたい。</p>
118	<p>対面実施のときよりもたくさんポスターをじっくり見ることができました。</p>
119	<p>ポスターには問題がないと思います。一部、とても視認性が低いものがありましたが、それはオンラインの問題ではない（発表者の問題）だと思います。</p>
120	<p>大きな問題はなかった、発表の機会が確保されたという意味においては良かった。質問、応答、意見共有については、自分自身の発表に対しては、何の質問もなかった、何人が訪問（閲覧）してくれたのかは知れた方がいいかもしれない（足あと機能のようなもの）。</p>
121	<p>意見の共有はしていないが、ポスターをじっくり拝見することができたから。</p>
122	<p>本年におかれましては、新型コロナウイルス（新型コロナウイルス）により、オンライン開催となったものの、むしろオンラインだからこそ『新しい開催様式』となって、我々心理学者・心理職・学生等、関係者の皆様方が”いつでもどこでも”ポスター発表が閲覧可能”となったのは、とても大きな収穫と言えます。これまでは、限られた短時間でしか閲覧出来ませんでしたから。</p>
123	<p>オンラインなので、各々の研究発表をじっくりと閲覧することができたから。</p>
124	<p>通常開催以上にゆっくり考えながら閲覧することができたのは良かったと感じている</p>
125	<p>心理尺度の開発の研究など、変数が多く情報量の多い研究では、発表を聞いても即座に内容を理解することができない場合が多いが、この形式だと、自分のペースでスライドを読むことができ、理解しやすかったと思う。</p>
126	<p>服の縞模様の研究がそんなにまでして細かく調べるのかと面白く拝見しました。</p>

No.	内容
127	<p>大きなポスター1枚ではなく複数枚のスライド形式だったのが見やすかったです。対面だとポスターの形式はあまり気になりませんが、オンラインだと1ページの情報が少ないほうが見やすく感じました。</p> <p>他の研究者との意見交換は、普段通り対面で行う方がやりやすいと感じました。文章だと口頭よりも文章を練らないといけないので、発言へのハードルは高く感じました。</p>
128	<p>パワーポイントが見やすかった。</p>
129	<p>質問・回答がスムーズに行えたため。</p>
130	<p>リスト化されているため見やすかった。</p>
131	<p>時間をとって多くの発表を見ることができてよかった。</p>
132	<p>会場と比べて、並ぶ必要がないので見やすい。</p>
133	<p>通常時よりも詳しい情報（資料など）を得ることができた</p>
134	<p>発表を拝見するのに特に支障がなかったからです</p>
135	<p>スライド形式なので理解しやすく、じっくり読み込めるのも良かったです。オプションで良いので、スライドのダウンロードが出来れば尚良かったです。</p>
136	<p>ポスターを見てくださった方と、文字によってしっかりとコミュニケーションがとれ、質疑応答ができた。口頭だと、後から後から説明しては質問に答え、という状況になって、後から大事なアドバイスなどの記録がとれてなかったことに気づいたりすることがあったが、今回はそのようなことはなく、落ち着いた深いやりとりが可能だった。</p>
137	<p>発表者・訪問者として、意見交換が問題なくできた。</p>
138	<p>例年、混雑する中、他の方に気を遣いつつ見ていたが、今回はゆっくりと（お茶を飲みながら）見ることができた。</p>
139	<p>システムの利用自体が初めてだったため、コメントの出し方・受け取り方などに戸惑った部分もありましたが、自分のペースで研究発表を観ることができるので良かったです。</p>
140	<p>質問、回答ともにわかりやすく使いやすかったです。</p>
141	<p>限られた時間では無く、ゆっくりとひとつひとつの発表を見ることができました</p>
142	<p>不測の事態の中、ご対応頂いたので。</p>
143	<p>直接意見交換をすることはできませんでしたが、他の方の質問や質問への回答も拝見することができたため。</p>
144	<p>時間に関係なく、関心のある発表を見ることができるのは、良かったです</p>

※[Q10](#)で「よくなかった、問題があった」を選択した回答者の回答

No.	内容
145	質疑応答が活性化されないし、他の人がどのような質疑をしてどのような応答をしているのかも見れなかったから。
146	質疑応答は難しい
147	ポスター一覧のサムネイルが不揃いで見にくかった。
148	どれくらい見てもらえているのか全くわからなかった
149	質問に対するレスポンスがなかった（3つ行って3つとも）
150	音声は必要だし、「いいね」やシェアができるといい。また、演題の一覧を見ながら、簡単に質問のやり取りがのぞけると、視聴するポスター選びの参考になる。オンサイトで、どれだけ人が集まっているかがわかるのと同じような感覚。今回は、主題しか選ぶ基準が無かったので、ほとんど見なかった。スライド数枚と質問のやり取りがのぞければ、それをざっと見ながら、詳しく見るポスターを決めやすかったと思う。発表に独立の URL が発行されたので、一般の SNS でシェアできるのは良かった。
151	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター発表をしているかどうかを検索以外に知るすべがない ・質問はないけど、来訪を示すボタン(「いいね」的なもの、できれば誰が押したかわかるもの)がほしい <p>→来訪を示すマークについては、twitter 上の研究者間でもいわれていたもので、次回以降オンライン開催する場合はぜひ検討してください。</p>
152	どのくらい的人数が自分のポスターを閲覧したのかがわかるとよかった。質問に対する回答は任意だったが、質問した内容についてできれば回答が欲しかった（自身の発表には質問がなかったが、要因は発表内容にもあると思いますしサイトだけの問題ではないと思っています）
153	もっと通りがかりの方と質疑応答をしたかった、発表スライドをわざわざ開くのは面倒だった。
154	他の発表を見ても、オンタイムでのコミュニケーションが取れないので、そのままですて質問しなくても、とってしまった。発表者の立場からは、閲覧者がいてもわからないので、質問がない限り発表者からアプローチができない。閲覧した足跡などがあったり、気軽に書き込めるチャット機能があるとよいと思った。
155	期間が長期に渡ったからかもしれませんが、質問を書きこんでもお返事がなかったことがあったのと、質問の書き込みの総数も少なかった印象です。ウェブ開催で難しいところですが、あえて短期間に絞るなども手なのかもしれません。
156	質疑応答が盛り上がらなかった
157	見にくかった

No.	内容
158	オンデマンドの学会形式だと、他の業務に手を取られて、全てのポスターを見る時間がとれなかった。質疑応答も活発に出来なかった。
159	検索がしづらい。 ジャンルやキーワードを出す、サムネイル画面を併記するなど、タイトル以外の情報をつけてほしかった。
160	意見交換はしにくい
161	質問が一つもない発表がほとんどだった点 ただ、これは主催者側の責任だとは思っていません。他のオンライン学会もポスターが賑わってる印象はありません。どうしたらいいですかね・・・。
162	これももう少し一覧性が高ければよかったですと思います。発表件数から考えても、しょうがないかとも思いますが…。
163	名前を出す必要があるため、質問しづらいと感じました。
164	聴講者としては、テーマによる検索ができず、結果として興味ある論文に当たれなかった。検索機能が不十分と感じた。 発表者としては、果たして自分の発表を読んでもくれた人がいたのか、全くわからないままで終わった。質問もコメントも何もなかったので、誰も読んでくれなかったのかとがっかりした。審査があったようだが、せめて、その審査した方たちだけからでも、コメント（批判的、否定的でも良い）をもらえたら、ありがたかった。
165	スライドでの発表には一長一短があると感じます。 ポンチ絵のような説明用資料の方がわかりやすい場合もあると思います。
166	とにかく演題数が多いので、見たいポスターを閲覧し、質問するために更になるとハードルが高いし、時間もかかる
167	コメントがつけられていない：放置されているポスターが散見されました。自分が院生であり、準備したポスターに何一つコメントがついていなかったら、日本心理学会大会での発表をやめようと思ってしまう。
168	質問がなく、討議できなかった。
169	ハングアウトがない
170	質問やコメントを入力するところが小さかった
171	問題、よくなかったというほどではないのですが、ポスターをクリックして全画面表示になったときにも、タイトルや発表者情報などが欄外に表示されていると、わかりやすくありがたいなと思いました。
172	質問をしたが応答が得られなかった
173	どこで発表しているのか、分からなかった。コメントの付け方も結局分からなかった。

No.	内容
174	できれば研究内容に質問して頂きたかったです。質問しやすいのかしにくいのかわかりませんでした。
175	質問コーナーがよくわからなかった。
176	対面とことなり、相互交流がしにくいこと
177	登録するポスターの作成に必要な情報をもっと早くから指示していただけたらよかったです。スライドのサイズやフォントの制限があるのかなど。
178	質疑応答とハンドアウトが不足
179	やはり実際の質疑応答があったほうがいい
180	ポスター発表は発表者と訪問者のインフォーマルなコミュニケーションが可能となる点が利点です。オンラインだと、コミュニケーションにハードルがあり、相手の顔も見えないので、利点が損なわれると思いました。
181	オンラインなので仕方ないが、質問がなかなか来ない仕組みだと思った。
182	コメントがなく足跡もつかないため聞き手との交流がなく発表している感覚がなかった。時間を決めて zoom の方がよかったと思う。
183	質問の 140 字以下という制限が短かったです。
184	コミュニケーション量が減ってしまったように感じられました
185	直接ディスカッションが出来ない点は、物足りなさを感じてしまう。ただし、今回の大会運営側の判断に問題はなかったと思う。
186	「他人の発表への偶発的な出会い」という対面学会だと出来ていることが困難だと思いました。それこそ「AI」で「あなたの発表内容からみたおすすめの発表」とかを選んでもらってメールで届くなどの PUSH をしていただくと喜ぶ人も結構いるのではと思いました。
187	スライドが多いと、みるのが大変になってくる。こちら側からのコミットで見ることが前提になるので、幅広くみるまったく自分のものに関係ないけど、目についたから見ておこがなかった。(見る側の問題だと、思われるがオススメとかみんなこれ見てますみたいなものがあるとよいと思われる。)
188	発表動画のサイトを見つけられなかった。
189	ポスター発表のコメントに字数制限 (140 字?) があり、まとめるのに苦労した。字数制限は必要だと思うが、もうすこし緩くてよい。
190	全体的に見て、質疑応答が活発に行われていたとは言い難いと思われるため (自分の発表に対しても質問は 1 件もなく、他の研究者との意見共有という点では不満が残った)。また、質問の投稿をどこから行えばよいのかわかりにくかった。
191	結果的に参加者 (発表を見る方) が少ないのでは? コメント機能のデザインも使いにくい。

No.	内容
192	意見交換できるのはいいのですが、やりとりを続けるには再度質問を立てねばならないのがまどろっこしく、メールアドレス等交換しようとしても質問は他の方にも見える設定のようなのでやや書くのがためられました。 また、閲覧数やいいねボタンのようなものがないので、果たしてどれだけの方が見に来てくださったのか分かりにくく、手応えを感じにくかったです。
193	閲覧と質問の手続きが複雑
194	メールアドレスを登録しなければ、質疑のやりとりができないところ
195	各発表のスライドなどの資料をダウンロードできない。
196	自身のポスターへの質問の確認と、質問者への応答方法が分からなかった。
197	質問等がほとんどなかったため
198	普段ならなんとなく来てくれる人が来ず、ポスターを掲示だけして終わったのが悲しかった。大会発表賞なども、来年は盛り上がりなどからなんとなく納得できるが、今年はそうした状況もわからないため、どういう審査基準であったのかが不透明であった。
199	質問と回答があるシステムはよいが、やはり即座の双方向やりとりがないのはやや寂しい
200	開けないものがあつた。口頭説明があつた方が理解しやすいと思うものもあつた。
201	期間が長く、実際の会場と異なり現場感がないので、そもそも見に行く気になりにくいと思います。
202	質疑が活発ではなかった。チェックされているかどうかも分からなかった。
203	・発表している方への質問の仕方が分かりにくかつた ・そのため気軽に質問できる状況になかつた
204	質問とコメントで分けたいと思いました。コメントには「いいね」で反応できるとやりやすいなと感じます。
205	対面のポスター発表の時よりも質疑応答が少なかつた。後で、同大学院の知人と会つた時にポスターの内容について質問され、「何故ウェブ上で質問してくれなかつたのか」聞いたところ、「自分の質問が他者にも公開されてしまうので、些細なことで質問しているのを見られるのは恥ずかしい」と答えてくれた。質疑応答が他者に公開される形だけでなく、登壇者と質問者のプライベートルームのような形に任意で出来る様にすればもっと良いと思つた。
206	間接的で、期間が長いため、やりとりをすることに對する意識がどうしても薄くなつてしまう。

No.	内容
207	PC 環境の問題でしょうか。 データをプリントアウトもしくはコピーしたかったのですが、できませんでした。 非常に興味あるデータがあったので、今後のために手元にバックアップしておきたかったです。
208	スライドショーをじっくり見られるのは良いのだが、他の参加者のコメントが見られなかったり、コメントの付け方がわからなかったりした。マニュアルを見ても全く解決できず。
209	責任発表時間が設定されていないのは、いつでも見られる、結果、わざわざ見に行かないということになってしまったような気がする
210	先ほどの意見に加え、他の方々の意見が見えないことも、あまり良くないことのように感じました。
211	直接、発表者といろいろ話ができる方が良かったと思います。
212	発表者とチャットやビデオ通話等によりリアルタイムで質疑応答ができる特定の日時を設ける等、学会発表ならではのディスカッションをすることによる参加感をもう少し得たかった。
213	オンライン開催なので仕方がないが、対面の時ほど発表者へ気軽に質問ができなかった。
214	資料を手元に置けない/残せない。
215	質問の仕方がわかりにくかった。質問する時間が定められていても良かった。
216	学会の相互作用のイメージがわきにくく、参加動機がわきにくかった。

Q13 よろしければ、[公募シンポジウム・小講演等の動画コンテンツについて先ほどのようにお答えになった](#)理由をご教示ください。(任意)

特に、参加のしやすさ（心理的ハードル）、アクセス（場所の見つけやすさ・探しやすさ）、自由度、他の研究者（発表者以外）との意見共有等に関するご意見をお聞かせください。

※[Q12](#)で「よかった、問題なかった」を選択した回答者の回答

No.	内容
1	好きなように好きなタイミングで視聴できたので、とても良かったです。
2	メールで逐一リマインドが助かりました
3	特に不満は感じなかったです。

No.	内容
4	聞き逃したところを再度聞くことができたり、メモを取る時間的余裕もありよかった。
5	オンラインだと参加しやすい
6	LIVEのシンポジウムは案内が来たので見ることができたが、オンデマンド形式のものは見逃してしまった（見えないもの、アクセスしにくいものはオンラインだと無いものと同じなので）
7	参加はしやすかったです。公開シンポジウムの人数限定で見れない動画があり、少し残念でした。
8	どの程度閲覧されているのかわかる仕様だと良かった。
9	対面の学会のように満席なのは？ということに気にせず、コンテンツを視聴できた。
10	見やすかった。PDFのダウンロードが簡単だとなおよい。ダウンロードできなくても、さっと資料を確認して、動画を見るかどうか決められるといい。応募シンポジウムの質は様々だった。これは、毎年のことか。オンデマンドだと途中で抜けやすいのは良かった。
11	好きな時間に関心のある企画を視聴できるのは便利だと感じました。ただ、質疑応答機能はうまく活用されていないように感じました。
12	参加しやすかったです
13	1か月程度視聴期間があったので、たくさん見る、何回も見る、ができる点。
14	時間がぶつかって聴けないという事が無かった。スライド資料が細かいところまでよく見えた。
15	気軽に閲覧できる点がよかった。
16	オンライン上だったため、あまり緊張せずに視聴できた。
17	参加しやすいと思いましたし、また気になる箇所だけを適宜抜粋・繰り返すなどして、自分なりに理解を深めながら見られました。
18	動画を後からでも見ることができてよかった
19	特に問題なく参加しました。
20	普段のまま参加できるのはすばらしい。会場だと周囲を気にする
21	アクセスしやすかった
22	参加しやすいし、複数に参加可能
23	たどり着くまでに行ったり来たりするルートがあった。
24	申し込みし忘れたものもあるけれど、自分の見やすい時間に見られるのはよかった。
25	やはり参加のしやすさが一番の理由だと思います。

No.	内容
26	参加しやすい 多くの企画をゆっくり見ることができてとても良い 配布資料があればなおよし
27	オンライン開催であったため、自由な時間に視聴でき（特に、現在海外在住の会員であるので）その恩恵は非常に大きいものがあった。しかし、ライブコンテンツは時差の関係でほとんど参加できず、残念であった。
28	場所がいささかわかりづらかったが、発表自体はいつも通りでよかった
29	視聴環境をカスタマイズ出来る(都合の良い時間に視聴できる、聞き逃した箇所を再度確認できるなど)
30	これまでは、見たいセッションがあっても、人気のものはかなり早い段階で席を押さえないと見れないことが多かった。オンラインであると、自由度が高いため、見たいものを(時間の許す限り)すべて見ることができるため。
31	オンデマンドで試聴できるので、十分理解できなかった箇所を確認できた。
32	自分のペースで見ることができた（聞き逃したときには、backward してもう一度聞くことができた）
33	アクセスしやすかったです
34	WEB だと時間さえ合えば、さまざまな媒体によって参加することができること
35	参加しやすい、いくつも参加することができる
36	再生スピードを選択できればよかった。
37	画像も安定していて、特に問題がなかった。オンデマンドで都合の良い時間に視聴できた。
38	参加しやすい。ただ、臨場感がないのが慣れなかった。
39	いつでもみられるのが良い。
40	初めてのことが多く戸惑いました。コンテンツがどこにあるのか見つけにくかったです。パスワードの入力も慣れるまでたいへんでした。大会期間が長かったのも、いつもより多くの企画に参加できてよかったです。
41	オンラインであるから問題があるとは感じませんでした。
42	参加がしやすく、聞き逃すといったこともなかったのも良かった。
43	発表スライドが見やすいのがよい。聞き逃したところも、再生できる点もよい。
44	小後援な動画コンテンツは見やすく、スライドを何度も確認できたので大変良かった。

No.	内容
45	<p>ご準備と運営をありがとうございました。公募シンポジウムに参加させていただきました。視聴などはスムーズで、他のシンポジウムも空き時間などに少しずつ視聴できるなどオンデマンドならではの恩恵がありました。</p> <p>自身が企画したシンポでは、質問等の記述をいただかず、どの程度の方が視聴してくださったのかなど少し情報がいただけるとありがたいと思いました（視聴回数など）。あといいね！などのようなボタン1つで簡単な参加表示（視聴しました！など）が出せたりすると良いかもしれないと思いました。ともあれ、大会を開催してくださいまして心より感謝です、ありがとうございました。</p>
46	<p>私が見たシンポジウムに関する限りの感想ですが、企画の意図が明確で、発表内容も充実していたと思います。</p>
47	<p>収容人数の制限が少ないから</p>
48	<p>参加はしやすかった。席取りなどしなくていいし、スライドだけを後で見て確認することもできる。サイトはちょっと見にくかった。</p>
49	<p>動画配信であれば問題なく見れた。</p>
50	<p>気楽に参加できるので、対面よりも参加者が多かった。</p>
51	<p>参加する自由度が非常に高かったです。</p>
52	<p>聞き逃したところをもう一度聞く事が出来た</p>
53	<p>チュートリアルなど、普段であれば参加しにくいものにもチャレンジしてみようと思えた。</p>
54	<p>いつでも見れるというのが良い</p>
55	<p>見やすかった</p>
56	<p>見直すことができ、理解が深まった</p>
57	<p>特にオンデマンド型は、余裕のあるタイミングで見られて便利だった。普段の大会よりも、気楽にシンポジウムが見られてよいと思った。</p>
58	<p>対面だと「途中で飽きたら出よう」とはあまり思えないので会場に入室するのをためらうことが結構ありましたが、web形式だとそれはなくて試しに参加することへのためらいが減った気がしました。</p>
59	<p>参加がしやすく、自分のペースでみれる。強いていうなら、音声とスライドがっていない発表があったので、そこを改善してほしい。</p>
60	<p>問題なく見られました。問題の有無はオンライン授業と同じく、視聴者の側に整ったIT環境があるかという点と、オンラインの種々の仕組みを発表者と視聴者双方が使い慣れているかという点にかかっているように思われました。対面ならば、文字が小さすぎたとか、表示時間が短すぎたとか、聞き取れなかったといった問題が起きますが、そうした問題も解消されるのがよかったです。</p>

No.	内容
61	映像もかなりみなさん綺麗で見易かったです。また、画質も自由に落とせたのでどこからでもアクセスしやすいと感じました。
62	動画が公開されており、いつでも視聴できるシステムは良かったと思います。ただ、動画が公開されていないのか、探し方が悪かったのか、スライドしか見つけられない発表があったのは残念でした。
63	参加のしやすさや自由度があり他の研究者の皆様方との共有が出来た事が良かったと思います。
64	動画を見つける過程は不便だったが、動画自体には問題を感じなかったから。
65	チャットによって気軽に質問できるのがよかった。これまで、人気のシンポジウムは立見になってしまうことが度々あったが、それがなかったのがよかった。
66	好きな時に見る事ができたから。
67	学内の業務の合間にも参加することも可能で便利でした。
68	アクセスが便利だった。
69	参加のしやすさ、アクセスのしやすさ、自由度が高い
70	都合の良い時間に視聴ができてたので、聞き逃すことがなかったから
71	都合のよい時間にゆっくり落ち着いて参加できた。
72	従来と違って、スライド資料が手元で見れるので発表内容が理解しやすかった。
73	慣れるまではどこに何があるか分かりにくかったですが、慣れてしまえばとても利用しやすかったです。
74	大方は発表をスライドを見聞きしながら、メモも取れた。欲を言えば資料配付か？
75	慣れるのに多少の戸惑いはあったが、特に問題なく視聴できた。移動の手間を考えると、むしろ便利だった。
76	閲覧に際してとりわけ不具合はなかった。シンポジスト同士の全体討論？があれば視聴したかった。もし全体討論の動画も用意されていたのであれば、そちらへのアクセスが分かっていた。
77	参加しやすく、リンクをたどればいいので不便さは感じませんでした。
78	例年、並行セッションのどちらに参加するか悩むことが多く、オンデマンド型であれば好きなものにいつでもアクセスできるため、とても良かった。
79	自分の好きな時間に自由に見れるところ。またいつもは同じ時間帯のものは1つしか見られないが、さまざま見ることができるので、普段聞けないような研究にも触れられたところ。
80	先ほどと同様、システムに慣れるのに時間がかかりましたが、期間を長く設定いただいたので問題ないと思いました。
81	参加しやすかった

No.	内容
82	LIVE 感があまり感じられないところはさみしいとも感じたが、全体としては見やすくてよかったと思いました。
83	これに限った話ではないと思いますが、自分のペースで見れたのが良かったです。聞き逃したところも巻き戻すことができたので。
84	オンラインの形でよかった！時間や場所の制限がなくなって、例年の残念さはなくなった
85	スライドが目の前にあって、見やすい。対面式だと、場所によっては見にくいところもあると思う。
86	何度も見られる点が良かったです。
87	Web サイトは丁寧に作られていたと思います。
	自分の性格的な問題として、オンライン学会だと真面目に参加する気がほぼ無くなるのが分かりました。今後、自分にきちんと縛りをかける方法を考えねばならないと思っています。
88	好きな状態で観れる
89	アクセスがしやすかったので。
90	参加しやすかった
91	自分の好きな時間に視聴できたことは、良かったです。
92	時間、場所を気にせず参加できる。
93	オンラインということもあって、同時にウェブで検索したり、本を参照しながら聞けたため、理解が深まった部分があった。
94	自分の予定で見ることができた。
95	しょうもないところは飛ばせるから良かったです。
96	スライドなど一時停止して、確認できる点がライブと違っていいと思った
97	特に問題はなかったため。
98	好きなときに見たり、見たい企画が重なったときでも、支障がないこと。できれば、閲覧期間をもっと長くしてほしい（冬休みや夏休みを利用したい）。
99	都合のつく時間に視聴できたため
100	オンデマンドでみたが、都合の良い時間にゆっくりみられた。また、わからない点を繰り返しみられた。
101	参加はしやすかったが、開催期間が長いので計画的参加が逆に難しかった。
102	アクセスの点で：子どもがいるため、普段の学会には満足に参加できなかったが、今回は自宅からの参加で、多くの企画に参加できた。
103	動画視聴期間が長かったのが良かった。

No.	内容
104	各発表者の工夫が見られた点はよかった。質問が代表者のみに届くシステムは改善の必要がある。
105	自由な時間に見ることができた点
106	どこにいても視聴できるので、助かった。
107	毎年人気の講演等は立ち見なので、今回はそれに比べて参加しやすかったです。ただ、結局、学会出張に出ていないと通常業務は遂行中なので、平日講義時間帯で参加するのは難しいなど感じました。
108	都合のいい時間帯に視聴できたので助かった。
109	聞き逃した時に再生できる
110	参加にあたっての心理的ハードルは低く、また場所も見つけやすくアクセスに困ることはありませんでした。
111	良かったが、早送り等できればより良かった。
112	遠隔地から気楽に参加出来てコンテンツへのアクセスも分かりやすかった。
113	人気のあるシンポだと会場が満席で入れないことが多い。今回は、席取りをしなくても演題を聴けたのがとてもよかった。また、会場だと時間が重なった発表は聴けないが、興味のある演題をすべて視聴できたのもよかった。
114	動画コンテンツを作った発表者は大変だったと思います
115	アクセスのしやすさがあったが、同時に他の講演リストも表示してほしいかつし、同時視聴ができればもっとよかった。
116	オンライン・オンデマンドでの視聴が可能であったため参加しやすかった
117	時間・予定の制約がなく見ることができる点
118	先生方の翻訳も図式も、大変分かりやすく視聴することが出来ました。ありがとうございました。
119	動画の速さを調節することができれば良かったのではないかと思った
120	場所は見つけやすかったと思います。
121	オンライン上で時間範囲が広く、参加可能であった点
122	一定期間見れるので、今まで関心の薄かった分野・内容のコンテンツも気軽に見ることができました。その反面、じっくり見ることも少ないかもしれません。
123	参加しやすく内容も充実していて良かったと思います。
124	移動せずに参加できるのが良かった
125	通常のシンポと違いなく見られ、見返しなどもできた。
126	ポスター発表のようにインタラクティブなことはそこまで多く無いのでオンラインで十分な気がします 大教室だと距離的にスライドが見えにくいこともあると思うのでその点でもよかったと思います

No.	内容
127	好きな時間に閲覧できてよかったです。こちらも研究発表と同様、質疑やコメント、閲覧数が公開されていてもよいと感じました。
128	気軽に参加しやすかったです。興味のある内容かどうかを冒頭で確認して、思っていたものでなかったら離席することが簡単なので、不要な時間を使わずにすみしました。
129	参加はしやすかったです。テレビ討論を見ているような感覚でした。それがよいか悪いかはわかりませんが・・・。
130	オンデマンドは繰り返し視聴することができたのは良いと思います。
131	発表内容が聞き取りやすく、資料提示も見やすかったので、内容の理解がしやすかった。
132	こちら、ポスター発表と同様、これまでは限られた時間内及び一度しか視聴が出来なかったものの、開催期間中であれば24時間視聴可能であったことも、大きな収穫と言えます。
133	個人のテンポに合わせ、時間を自由に選べて視聴出来、落ち着いて内容自体を考えることが出来ました。楽しい時間になりました。
134	概ね問題はなかったように思う。
135	自分のタイミングで見ることができ、スライドが見やすい点はとても良かったです。いつでも見れると思って後回しにして見逃したものがあったのは自分の問題。
136	家に居て参加できるので何年ぶりかで色々お話を聞いて初めは話すスピードについていくのが大変でしたがだんだん慣れて心理学という学問の性質によるのかも知れませんが先生方の色々なお話を聞くうちに日々の生活に煮詰まった感があったのがいつの間にか雲散霧消して同居する娘からお母さんが変わったみたいと言われました。ただしパソコンの操作など慣れないので色々娘に助けて貰いました。
137	こちらはその他の学会同様に、見やすく、オンラインの良さをいかし活用することができ、今後の研究の参考にさせて頂きました。
138	見つけやすくよかったです。ただし、特定の箇所を後で探し出すのは難しかった。
139	アクセスの点で参加しやすかったし、内容も良かった。
140	心理的ハードルが低く参加しやすかったです。自由な時間に自由なペースで視聴できることはとてもよかったですと感じました。そのため、公開期間が長いといいと思いました。
141	一応、良かったとしましたが、他の意見などが分かると良かったと思います。

No.	内容
142	オンデマンドのコンテンツは仕事の休憩時間などに小分けにして視聴することができた。仕事をしながら参加（視聴）できるだけでも、大変ありがたい。
143	複数の発表を見ることができてよかった。
144	いつでも見ることができる。
145	移動時間を考えなくてよかったので、便利でした
146	ポスター発表と同様、オンラインだと質問しにくい雰囲気を感じた。会場で通常繰り広げられる活発な議論を、オンラインでどのように実施していくのか、今後もオンライン開催があるとしたら、検討する必要があるのではないかと思う。
147	対面だと同時時間帯で複数拝聴したい講演がある場合、なかなかどれも参加することができないですが、オンデマンド配信のおかげで以前より多くの講演を好きな時間で拝聴することができて大変ありがたく思いました。
148	時と場所を選ばず、いつでも視聴できるのがよかった。
149	気になるものは時間かぶりを気にせずすべてチェックできたから
150	仕事と資格試験の勉強であまり参加できなかったのが残念ですが、少しでも参加する気持ちが大切だと自分に言い聞かせました。ライブ講演は始まる少し前の先生方の仲良さそうな一面が見れて素敵だなんて思いました。
151	興味ある内容でとても勉強になりましたし、参加もしやすかったです。
152	勤務先が9月の第1週より授業期間となってしまったため、ポスター発表等を拝見する時間的余裕も精神的余裕も全くありませんでした。 かろうじて、気になっていたシンポジウムのオンデマンド配信だけは視聴ができました。それだけでも参加ができてありがたかったです。 もし、勤務先が例年通りに9月第2週が夏季休業期間のままでしたら、今回のようなオンラインの形でも参加ができたのに、と大変残念に思っています。 社会的状況の制約の中、大会事務局の皆さまにさまざまなご尽力をいただいたこと、感謝しております。
153	動画をいつでも視聴できた。でも意見交換がしにくかったかもしれません。動画を倍速で再生し多くのものを拝見できるとより良かった。
154	時間に束縛されずに見ることができました。
155	これまで本務の都合で参加できないこともあったが、動画だと自身の都合の良い時間で見るができる。
156	ホームページのレイアウトがわかりやすかった

※[Q12](#)で「よくなかった、問題があった」を選択した回答者の回答

No.	内容
157	自身の発表について質疑があったのかどうか全くわからなかった

No.	内容
158	リアルタイムでないと見れないのは予定確保しづらい日程(入試など)がある 10/31などが含まれた点は残念でした。リアルタイムかつ配信が妥当には思えます。
159	コンテンツが見つげにくかったと感じた。動画スライドの再生スピードを変えられるようにしていただけると有難かった
160	1本が1時間強であったため、視聴時間がなかなか十分に取れなかった。
161	同じく質問が一つもない発表がほとんどだった点 コンテンツサイト自体は発表者としてはとても使いやすく、閲覧者としては見やすかったです。
162	ライブものは見逃すと終わりということが周知できていなかったように思います（こちらのうっかりミスなのかもしれません）。
163	シンポジウムに参加された方、試聴された方の数が知りたいです。
164	Liveでしか見られないものがあり、残念だった。コロナ禍なので、すべてを動画配信していただければより満足できたと思う。
165	公募シンポジウムのコメントが、「コメントを投稿する」をクリックしないと見られなかった。そのため、コメントを投稿するつもりのない参加者はコメントを全く見られなかったと推察される。
166	聞き取りにくい動画があった。 講演の内容より遅れて画面が表示され、見づらい動画があった。
167	定員。があり、ハングアウトがない
168	限られた時間の中で見なければならぬので、続きから再生したり、倍速再生したりできるようにしてほしい。
169	発表自体はいいですよ。リプライもよく考えられているし。でも、こんだけ労力をかけて、過疎ってたのは侘しかった。
170	開始が遅く、授業期間や科研費の時期と重なってしまい、ほとんど視聴できませんでした。せめて9月に公開されていればもっと観られたのですが。公開期間を伸ばして戴けたのはありがたかったです。
171	視聴者との討論等が実質的にできない仕組みであったこと（掲示板を利用したが、公募シンポについて特に閲覧者からの書き込みはなかった）
172	倍速再生ができるとより効率的にさまざまな発表を見ることができました。通常のように、並行セッションで見られないという事態は避けられて嬉しかったです。その分時間を効率的に使えるとよりよく感じます。
173	音声聞きづらいことがあった
174	動画は機能が少ない。youtubeのように倍速機能などは欲しかった。
175	発表者ごとに動画が上がっているものもある一方で、全てで一続きになっている発表も有り統一性がなかった。

No.	内容
176	動画後に質問を残す方法にアカウントの作成，ログインを手順を踏む必要があり，シームレスに質問に移行することができなかった。
177	参加への心理的ハードルは対面より低かったと思います。実際の講演等では出入りのしにくさが心理的ハードルとなりますが，それがありませんでした。また，自分だけの画面で見ることができたので，発表をよりよく聴講できたと感じます。アクセスのしにくさは，少し感じました。
178	公募シンポジウムを開催した側ですが，何人のオーディエンスがあったのかわからなかった。また，オーディエンスからの反応を受ける方法がなかったのが残念だった。今後，何らかの工夫があるとよいと思います。
179	10月10日以降に見られるようになったのは遅すぎる。後期が始まりで忙しく，ほとんど見ることができなかった。
180	参加のしやすさは非常に高かったです。しかし，場所が非常にわかりにくく，何度も同じページをぐるぐる回っていました。
181	当初の期限に間に合わせてほしかった。もともとこの会期で仕事を組んでいるので，大学業務やほかの学会の活動が忙しく，公募シンポジウムを見る時間が作れなかった。
182	なぜか自分の環境ではPCによってはプレイヤーの一部が切れてしまってうまく閲覧できなかった。
183	web で数多く見られる分，倍速再生機能がほしかった。
184	ポスターと同様で，リアルタイムでないものはそもそも見に行くこと自体をする気になりにくいと思います。
185	登壇者の情報を一番初期の段階で誤って入力したのですが，最後まで修正の機会が無く，誤ったままでした。締切直後に気づいて申請したのですが，間にありませんでした。修正できるシステムにして頂けると大変助かります。
186	事前予約が必要な点
187	見たい時間に落ち着いて見ることができて大変ありがたかったです。大会で準備いただいた YouTube の動画はとても快適でした。それ以外の動画も同じ仕様だとおよかったです（YouTube 以外でも再生スピードを変えたかったです）。
188	動画の視聴も web 開催のシンポも参加しやすく，非常に良かったです。ただ，音声に雑音が入ってしまっている先生がいらっしゃいました。聞き取ることができず，非常に残念でした。
189	なんだか盛り上がらなかった

No.	内容
190	動画コンテンツ自体は良かったのですが、LIVE とリアルタイム企画とその他の動画の公開期間の区別が分かりにくかったです。LIVE マークのあるものが、「その時間にしか見られない」のか、「その時間にライブでやっているがその後も公開されている」のかが分からず、後者だと思っていたのでいくつか見逃したものがありません。
191	質問などの対話の仕方がわかりにくかった。質疑応答の時間が定められていても良かった。

Q15 よろしければ、[リアルタイム・ライブ配信企画について先ほどのようにお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

特に、インタラクティブな点や回線のアクセス状況等に関するご意見をお聞かせください。

※[Q14](#)で「よかった、問題なかった」を選択した回答者の回答

No.	内容
1	気合入れてやるぞ、という気持ちで参加できたのがとても良かったです。内容も素晴らしいものでした。
2	意外と生の学会に近い雰囲気が出ていた。
3	特に不満を感じなかったです。
4	オンラインだと参加しやすい。
5	ウェビナー形式の方が事故（視聴者が誤ってマイクをオンにしてしまう）がなく良かったように思う。
6	特に理由はない。
7	自分がリラックス&集中できる場所から拝聴でき、オンラインであっても臨場感もあった。
8	通信障害による視聴しづらいということは全くなかった。質問がチャットであるため文字として残るので、その内容を把握しやすかった。
9	スライドと話者がよく見えたため。
10	せっかくオンラインでやるのであれば、オーディエンスとのコミュニケーション用の掲示板は Zoom とは別に用意して、オンデマンド配信の際にそれが確認できるといいと思う。オンデマンド配信されないものがあつたのは、残念だった。
11	オンサイトの学会とほとんど変わりなく参加できたように感じました。企画者によっては、インタラクティブにできる工夫を凝らしていたのがよかったのだと思います。zoom のチャット機能や他のクラウドサービスの活用など。

No.	内容
12	手元のパソコンで見ることができたので、通常の大会でシンポジウムに参加するより、ライブ感があってよかったと思います。
13	オンラインの利点を活用したシンポジウム（論文等のリンクをチャットに貼るなど）が開催されていたから
14	招待講演の参加は自宅からでも可能だったのでよかった。海外のゲストは時差の問題もあったと思いますが、日本で参加するためのちょうど良い時間に設定していただいていたので助かりました。
15	アクセスし易かった。
16	アクセスに問題はなかった。インタラクティブな点でいえば、そのような機会はなかった。
17	スライドを鮮明に見ることができてよかったです。
18	リアルタイムの企画のほうが、あらかじめ予定を立てることが出来たので参加しやすかった。特に参加者の方々と相互交流できるイベントは、緊張したけれども有意義であった。
19	一部予約が一杯で、参加出来ませんでした。
20	リアルタイムだと議論がちゃんとあったので、楽しく聴けました
21	Zoomで、グループセッションで話しができた（女性ネットワーキング）
22	特に問題なく行いました。
23	これについては、アナウンスが行き届いており、参加する人も一定数以上いたと思いました。
24	人気のプログラムだったので、対面だと部屋に入れなかった可能性があったが、オンラインなので、自分の研究室でゆったりと聞くことができた。
25	もっとあってもよかったかも。
26	内容が楽しかったので
27	研究者へのインタビューなどは面白い企画だと思いました
28	色々な方の雑談ではないけれど、お話を気軽に聞けるのは面白かった。今後の大会でも、カフェブレイクトークのような形でやってほしい。
29	聞きたいライブ配信だけに絞って拝聴できるからです。せわしい時に便利だと思いました。
30	特に何の問題もなく開催・視聴できました。
31	内容が大変充実しておりました。
32	特に問題なく視聴できた
33	先ほどと同様。ただ、土日は子供の世話があるため、リアルタイムではいくつか見られずに残念であった。回線は問題なし（有線PC、スマホ等、色々な方法で聞いたが、どれも問題はなかった）

No.	内容
34	おもしろい内容が多かったです。ただ、時間が合わないと見るができなかったのが残念。
35	ウェビナーか通常の zoom ミーティングかで一瞬戸惑うことがありましたが、視聴、参加には支障ありませんでした。
36	職場から参加できる
37	あらかじめビデオオンにというアナウンスがなくビデオオンを要請されたときに環境的に提示できない状況だったので問題ない環境にしてからオンにしたが、やや戸惑いがあった。
38	参加しやすい
39	インタラクティブについては大会で統一された方が分かりやすいかと思います
40	アクセス制限で入室ができない時に、どうしたらいいか迷ったが、しばらく待つと入れたので、特に問題はない。
41	物理的にも何の問題もなく、ストレスフリーで視聴することができた。
42	回線など、何か不具合を感じたことはまったくありませんでした。
43	オンラインだからと言ってもリアルタイム配信ですとインタラクションが取れるわけではなかったですが、やはり実況されているものはオンデマンドよりも楽しかったです。また、回線などの問題は感じませんでした。
44	どこにいても参加できた点。参加者はチャット機能で質問できた点。
45	質問に応じて情報の掲載された URL をチャット機能をつかって伝えたりできる点がよいと思いました。参加者のアンケートをその場で行って、結果をその場で伝えられる点もよいです。発表資料もみやすいです。
46	多くの方が参加されていて質疑なども活発に行われており良かったです。
47	日本語による要約をしていただいたので、自分の理解した内容を確認することができました。
48	興味深い企画が多かったので満足です。zoom などだと質問もしやすくて良い。対面の学会では、質問するのに躊躇するし、えらい先生方にゆずらねば…と思うので。
49	リアルタイム企画はどれもとてもよかったです。事前予約が必要そうに見えて当日参加可能であったことや、リンクが見つげにくかったことを除けば特に不満はありません。
50	動画配信であれば問題なかった。
51	「生」ならではの臨場感があってよかった。
52	スライドや音声聞き取りやすく、会場で聞くよりも内容に集中できました。
53	チャットなどで追加の情報が即時的に提供され、引用論文や参照元をすぐに確認出来た

No.	内容
54	感染のリスクがないので良い
55	思ったよりも盛会であった。
56	zoom 機能で発表者に対するリアルタイムのコメントなどを見ることができた
57	会場に身を運ぶことがかなわなくとも同じ時空を共有している感じをもてたので (リアルタイム・ライブ配信がなければ、そもそも参加不可能だった)
58	大きな問題はなかった。
59	ライブだと、始まり時間が設定されているので、見ようと思ってみることができた。
60	私が拝聴したご発表は問題なく見られました。IT 環境と使用者の慣れに問題がなければ、対面の企画よりも双方向性が高かったのではないかとも思われました。
61	オンラインなので、気軽に受講できたから
62	全体的に良かったです。 一部の配信が先着順の定員制になっており、申し込みができなかったのは残念でした。公平に参加費を負担しているので、LIVE で参加できなかった人のためにも後から動画で配信するなどの工夫がある方が公平感が増したと思います。
63	チャットによって気軽に質問できるのがよかった。回線が悪いことは度々あったが、初めての試みであるため仕方がないと思った。
64	回線は問題なくアクセスできて、本務校業務の合間に参加できて便利でした。
65	職場（大学）の通信環境を利用したのでアクセス等に問題はなかった。
66	チャット機能のおかげで質疑応答への対応も容易で、質・量とも従来よりはるかに良かった。院生・若手研究者が質問している姿も新鮮だった。オフライン学会になってもこの機能は入れた方が、議論は盛んになりそう。
67	先生方とチャット等でその場でやり取りでき、大変楽しかったです。学会で実際に声を上げることにはやや抵抗があっても、WEB だからこそ気軽にお声がけできたのだと思います。皆さんのご質問やご意見も多数上がり、そちらも良かったです。
68	視聴のみだったが、何も問題なかった。
69	視聴上特に不具合はなかった。欲をいえば、もっとコンパクトな日程でまとめて視聴したかった。
70	とくに問題なく、チャットなどでの質問も対面よりしやすかったです。
71	遠方からでも参加できて良かった。アクセス状況も問題なかった。
72	リアルタイムで聞けると、多少の緊張感もあり学会に参加している感じがよりあってよかった。
73	チュートリアルは講師との距離がオフラインより近く感じられてよかった。
74	ほぼ問題なく視聴できた

No.	内容
75	見やすくてよかったです。
76	特に困ったことや参加しづらいと思ったことはありませんでした。企画はどれも面白かったです。
77	事前に視聴の仕方が確認できたので、問題はなかった。
78	直接やりとりできる点が良かったです。回線も問題なく、自宅から参加できるのはかえって便利でした。 ただ、配布資料をもらえないのがいつもと違って残念でした。
79	登壇側で参加しましたが、スムーズにできました。サポート有難うございました。
80	特に悪い点がない
81	特に問題がなかったのです。
82	聞きやすかった
83	ライブならではの緊張感がありよかったです、参加の仕方がよくわからず、戸惑った。
84	研究室の本を確認したりしながら聞けたので、理解が深まった。
85	開始前・終了後の余談・雑談部分が聞けて、（本来の発表部分はもちろん）それも含めて有意義だった。
86	自宅から気軽に参加できる。映像も音声も問題なく、講演内容に集中できた。他の演題との重なりを気にしなくて良かった。
87	自分のスケジュールに合わせて、いつでも観れる点で良いと思いました。
88	特に問題がなかったため
89	チャットでの質問に即応答して下さってありがたかったです。
90	問題なく進められていた。
91	自宅から気軽に参加できるのも悪くない
92	普段は、聞けないものが遠隔で見れたので良かった。
93	臨場感があふれていて、かつ家から参加できたのが大変よかったです。今後もこの形態のコンテンツを取り入れてほしい。
94	実習のような形で進む企画に参加したが、事前に必要なことなど丁寧に示されており充実していた。
95	資料が随時公開された
96	色々な人の意見交換が聞けるのは非常に勉強になった。
97	全くストレスなく発表を聞くことができた。会場よりもむしろ集中して参加することができるかもしれない。これからの学会は、会場と配信のハイブリッドとするか、配信のみでもいいと思った。

No.	内容
98	いずれも Zoom 利用の企画であり、あまり本大会のシステムに特異的なものはないように思うが、拝見したものはいずれもスムーズに運営されていた。コメントの方法などについては各企画者の工夫がみられた。
99	アクセス等スムーズであったため
100	会場参集型でなくても、リアル感がありました。
101	参加しやすい良い雰囲気とと思いました。
102	ライブの方が、通常の学会と同じような感覚で聞けた。
103	オンデマンドと同様です
104	家から参加できて良かった。
105	リアルタイムだと、やはり気持ちが引き締まっていいですね。 インタラクティブも行きやすかったです。 家族が帰宅したときには少々あわてました。 自宅での環境が整っていないのはこちらの問題ですね。
106	私は聴覚障害持ちなのですが、通常の教室でのシンポにくらべますとチャット機能が使えたりボリュームを自分であげれたりできるので参加しやすかったです。
107	音質や画質に問題がなく、個室で視聴ができたので、リラックスしてじっくりと話を聞くことができました。
108	回線のアクセス状況については全く問題ありませんでした。オンラインの画面共有だと、リアルよりも発表資料がよく見えるので理解も深まったと思います。
109	以下同文です。
110	チャット機能で質疑もできていたし、インタラクシオンに問題はなかった
111	質問についてはコメント欄を使用するものも、終了後の口頭質問に限定するものもあったが、個人的にコメント欄は気が散るので、口頭質問に限定したほうが好ましいと思った。
112	いずれもわかりやすかったし、ためになるものだった
113	前述の通りです。
114	zoom であったが、和気あいあいと、かつフラット（皆の顔がわかるかたちで）交流できた。
115	z o o m でチャット機能を用いることで話題提供者が質問に答えてくださったり、適宜、情報が配信されることで話題の共有ができ、LINE 感を体感できた。
116	ライブ配信では、登壇者の発表と同時にチャットでの質疑応答をフォローするのは大変であるため、チャットの意見交換を取り纏めたものをアーカイブ配信でも共有する形はとてもよかったですと思います。回線のアクセス状況はおおむね良好だったと思います。
117	特に問題ありませんでした。

No.	内容
118	司会の方のご努力が垣間見られ、感謝の気持ちでいっぱいです。
119	通信アクセスは問題なかった。通常のように座っている場所で見やすさが変わることはないので、よかった
120	関係者のご尽力のおかげで、回線などについても特に大きな問題がなかった。質疑応答も活発にできていた点が、学会らしさを出していてよかった。
121	リアルタイムの配信企画を複数参加しましたが、どれも特にアクセス的な問題がありませんでした。講演者との交流や質疑応答も対面とそれほど変わらないというふうに感じました。
122	リアルタイム・ライブ配信企画についても、後日動画で見ることができるようにしていただけると、オンライン開催のメリットが出たと思います。

※[Q14](#)で「よくなかった、問題があった」を選択した回答者の回答

No.	内容
123	人数制限で見れないものがあつた。
124	先と重複しますが、見逃したら終わりということ認識できておりませんでした。あとで見ることができると思いこんでいました。
125	会場だと、聴講者同士の接点がある、例えば終了後に出入り口でのお声がけなど。。。 (先ほどのご質問は、こうですが、こういうこともありますよね～賛同などなど) これが全く無い！ 質問者へのアクセスを希望したが、ことわられた。
126	事前にレベルを分かりやすく呈示してほしかった
127	前項で回答した通り、時差の関係で参加がかなわなかったため、後日オンデマンドでの配信があるとよかった。
128	質問しやすかったが、画面の使い方などに関しては、オブザーバーをつけるなどし、発表者は熟知または補佐できる用意が欲しかった。
129	zoom の使い方に (自分も含めて) 未熟な人が多かったように感じた
130	時間的制約により視聴できない時間に開催されたので、あとで視聴できるようにしてほしい。
131	回線が海外からの接続不安定
132	「195 名が参加中」などと書かれているのを見ると質問しにくく感じてしまった。
133	ZOOM の接続かどうかわからないが、しばし、入ることができなかった。しかし、後日、オンデマンドを準備してくださったので、ありがたいと思った。
134	事前登録 (?) をしていなかったために視聴できなかったのは不便と感じた。
135	日常勤務の中なので落ち着いて参加できなかった
136	遠隔だと内容が薄い。質問もし難い。技術的に円滑さに欠けた気がする。

No.	内容
137	回線の問題は仕方がない点だと理解しています。今回おそらく自分の接続状態が悪かったため、動画が途切れ途切れになりがちであったのと、回線が切れてしまいがちで、リアルタイム企画を視聴することを諦めることが多かったです。
138	予約が全然取れません。その後の対応もない。再放送が欲しい
139	司会者のいないチュートリアルで、講師がオンラインに慣れていないためか、開始前に参加者が入って準備の様子が見えてしまったり、開始後、講師が画面共有を忘れているのにすぐ気づかなかったりするという問題が生じた。内容には問題はなかったが、少し残念に思った。
140	声などの音が生じる中で、カメラマイク OFF での参加であったが、講師による ON の強制があり、戸惑った。カメラで手書きのメモを映すと、講師からコメントをもらえる内容であったので、できれば見ていただきたかった。事前にアナウンスがあれば対応できたのにと残念に思う。 また、画面上の集合写真の撮影もあったが、どのような意図で撮影するのか、また、実際の使用状況では画像処理を施すかどうかなど、お伝えいただいた方が参加者も安心できるかと思います。
141	人数制限で申し込めなかった。オンデマンド配信も合わせてしてほしい
142	たまたま参加させていただいた企画では、講演者が配信そのものに慣れていないようにお見受けしました。視聴に堪えない時間帯がいくつかありました。
143	見逃してしまった。参加者だけでも一定期間はオンデマンドで視聴できるようにすべき。
144	人数が多いと質問のタイミングがやはり難しく、Zoom の手をあげる機能で、その中から順に当ててもらおうという手法も一つの手であると感じました。
145	当初人数上限に達したとのメッセージで入ることができませんでした。後からその分を公開していただけたのはありがたかったです。スライド等が手元で見ることができるのは大きな利点でした。（会場だと人数制限で入場できなかつたり、遠くからでスライドが良く見えないことも多いので）
146	若手の～というタイトルがついていると、その年齢を越えた人は参加しづらい。webiner タイプのセッションは参加しやすかったが、会議タイプのセッションは、参加しづらかった。
147	決まった時間にアクセスしなければならないので、アクセスしたいものと重なる場合には選択しなければならず、不便でした。
148	人数制限がある場合、ウェビナー登録がすぐに満杯になっていたような？
149	先ほどの回答と同じ

No.	内容
150	インタラクティブな要素があると明示されていなかったので、マイクやカメラを使えない環境で受けてしまった。当日に必要な環境や準備があればリマインドメールにも明記してほしい。
151	すぐ満員したので、見られない
152	後から見るができないのは残念

Q17 よろしければ、[大会のスケジュールについて先ほどのようにお答えになった](#)理由をご教示ください。(任意)

特に、会期・セッション数・ライブ配信のスケジュールについて等に関するご意見をお聞かせください。

※[Q16](#)で「よかった、問題なかった」を選択した回答者の回答

No.	内容
1	9月と11月に分かれていたので、全体的に焦らず参加できました
2	自分のペースでじっくりと聞けた。
3	特に不満はなかったです。
4	比較的長い期間開催していただけたのがとても助かりました。
5	会期
6	長めの設計で、都合良い時に参加できた
7	夏季休暇期間に全てのコンテンツが確認できるスケジュールであればさらに良かった。
8	期間が長かったので、見たいもの聞きたいものを概ね視聴できた。
9	会期が長いので、ポスター発表は対面の学会と比べてじっくり見ることができた。とてもよかった。
10	ライブ配信が最終日などでオンデマンド配信されないものがあったのは残念だった。インタラクティブなやり取りを想定したセッションだったかと思う。それについては、「ディスカッション・グループ」など、別の名前を付けると、わかりやすいし、オンデマンド配信が無いのも納得できる。
11	期間が長く調整しやすかった
12	時間を長くとっていただいたのは、発表者にも、参加者にも、時間的融通が利いて大変よかったと思います。
13	賞発表後にもポスターを見れたのがよかったです。
14	2か月会期があったので、じっくりコンテンツを視聴することができたから。
15	会場内の物理的移動がないので、その分自由だったように思います

No.	内容
16	時間がたくさんあった。
17	コロナ対応で時間がとれないなか、学びたいものや得たい情報をちゃんと得られるだけの期間のゆとりがあった。大会参加費にみあう内容だったと思います。リアルタイムの企画も、このくらい日にちに幅があると参加しやすいです。ありがとうございました。
18	分野別に見やすかった。
19	通常とは異なる状況のなか、十分時間をとって開催されたのは有難かった。
20	複数の週末を使ってさまざまな企画が用意されていたので、それぞれに参加することができた。（例年の学会だと重複が多くてこれほど参加できなかった。）
21	当学会の大会は発表数が多いので、十分な時間をとってもらったのはとても良かった。
22	よかったので
23	特に問題を感じませんでした
24	ポスター発表の期間は、もう少し短くてもよいのでは？1か月程度とか。
25	たっぷり視聴のための期間があって良かった
26	じっくり見られたことです。
27	参加できる期間に幅があり、大変よかった。
28	開催期間が長かったためゆとりを持って参加できた
29	2択なので、難しいところです。夏休み中は比較的に時間の余裕があったため、リアルタイム企画や To-Wave など楽しんで見れました。シンポの動画が公開された10月10日以降は、学務が忙しく、見たい動画をじっくりみることができずにいます。科研の申請時期が終わったので、今回延長してくださったのは本当にありがたい配慮です
30	大会の期間が長く、自分が見れるときに参加できた。
31	オンデマンド視聴が可能なので、ライブで時間が重なった発表等を後から視聴できた。
32	セッション（ポスターや講演、シンポ）をいつもの大会よりたくさん見ることができてよかったです。
33	急な事態であったにもかかわらず、会期延期などのご判断はよかったと思います。ライブが2つの時期に分かれていた理由はよくわかりませんが、当初大会会期ではなかった後半の方も、休日ではあったので参加できました。
34	長期間に渡って閲覧・拝聴できるので取りこぼしが少なく、良かった
35	ゆとりがあったと思う。ただ、長すぎて、目先の校務を優先させてしまうことになったように思う。
36	参加しやすかったです

No.	内容
37	十分な公開期間を確保していただけて良かった。それでも見たいポスターを見ることができなかったのは自分自身の時間管理の問題だと思うが、それでも残念。
38	参加のための時間的幅があること
39	費用の問題はあるかと思いますが、年度一杯くらい発表を見ることができるとありがたいです。その間、演者とのやりとりもできるとなお good です。
40	会期が長くて都合の良い時間に参加できた
41	長期間アクセスでき、実大会よりも多くのセッションに参加できた。
42	特に問題なかった。
43	十分な期間だと思います。
44	特にありませんが、会期の間に、いつ何ができるのかを図示していただけるともっとよかったと思いました。
45	長期間設定していただいたおかげで、余裕をもって参加できた。
46	会期が約2か月と、余裕のある期間がよかった。同じ講演を数度、聞くことができてよかった。
47	見ていないので、よかったのかは分からない
48	ライブ配信は参加の仕方がわからないまま、定員がいっぱいになってしまいました。オンデマンド型の企画を中心に参加しました。
49	通常通りの3日間ではなく、ポスターを長期間見られましたし、ワークショップ等、日程にばらつきを作っていただいた分、見たいものがすべて見られた、と思いました。
50	大変だったかと思いますが、長い期間を取っていただいたので見やすかったです。セッション数は適切だったかと思いますが、また、ライブ配信は必ずしも自分のスケジュールと合致するとは限らないので、視聴できなかったものや部分的にしか参加できなかったものもありますが、それもライブ配信の醍醐味の1つかと思いました。
51	数ヶ月という期間で確認できた
52	時間が被って参加できないが、ない。
53	これ以上どうしようもないと思います。
54	聴きたい対象が重なって聴けないことがないのでよかったです。
55	通常の大会ですと、見逃したり、時間帯が重なったものは聞くことができませんが、今回のような形式ではそのようなことがなく、自由度が増しました。これも、大会の期間を長めにとっていただけたお陰だと思います。主催者側としては、長丁場でご苦労も多かったことと拝察しております。

No.	内容
56	全てがよく計画されていたと感じました。理由は、例えば会期が長く設定されていたことで職場からストレスを感じず参加できる点などはとても助かりました。
57	わりと長期間アクセスできてよかった。
58	web開催だと出張しないので仕事の休みが取れず、結局ほとんどコンテンツをみられなかったのが、平日だと厳しかった。
59	長めの開催で、余裕があった。
60	配信期間が十分に設けられていて、空いた時間に好きなペースで見ることができたため。
61	長く期間を設けてあった
62	自分の都合で参加することができました。
63	長い期間設けてくださって、じっくり見ることができた
64	問題なし。
65	仕事があるため、平日のリアルタイム企画には参加できず残念でした。
66	オンデマンドの場合、都合の良い時に視聴できるため、参集型学会時よりもより多くの機会が得られた。
67	通常大会よりも時間的に余裕があってよかった。
68	会期が長かったのはポスター発表には悪く働いてしまった（みなければという意識が低下）気がしましたが、それ以外にはおおむねいい方向に働いた気がしません。対面は1日に3つシンポを拝聴しそれを連日続けるとしんどいですが、長い期間に散発してくれたので多くのシンポを拝聴できました。
69	公募シンポジウムとポスターの公開時期がずれているのを知らなかったのが、最初とまどった。
70	多くのご発表がオンラインのオンデマンド型でしたので、発表時間が重複して拝聴できないということがなくありがたかったです。また、開催期間を長くとってくださったことや、オンデマンド型は夜遅くにもアクセスできることから、都合がつく時間に拝見することができて助かりました。
71	会期の期間が長くオンラインになったことによりセッション数等を沢山視聴出来た事が勉強にもなり良かったと思います。
72	期間が長いので余裕を持つことができました。
73	学生の夏休み期間と多少重なっていたため、オンデマンドの動画などをゆっくりみる時間がとれたから。
74	大会期間が長かったのがよかった。一方で、大学を休むことができななかったため、視聴時間を十分に確保することが難しかった。
75	焦らなくてよかったから

No.	内容
76	会期を長くとっていただけて余裕をもって参加できました。
77	スケジュールは、全体的にバランスがよいように思った。
78	期間が長く、重なるプログラムも後から見ることが出来て良かった。
79	オンデマンドであるならば、期間が長いほうがみるための時間をとることができ嬉しい。職場でみる関係上、学会のみに集中できないため、通常の大会期間だけだと難しい側面がある。
80	十分な日程が確保されていたと思います。もう少し短期でも十分だったかもしれません。長期間であると間延びしてしまう感覚があり、意識を日常から学会参加に切り替えにくいと思いました。
81	ほぼ全てを自由に視聴できるので、視聴するには時間がかかる。会期がある程度長かったので見たい演題を視聴できた。
82	会期を長く設定していただいたのでスケジュール的に参加／視聴しやすかった。
83	余裕をもった大会スケジュールだったのがありがたかった。従来の学会への不満を強いて言えば、「良いセッションはたくさんあるのに、それらのスケジュールがバッティングしているせいでどちらかを諦めるという苦渋の決断を迫られている」ことだった。たいてい諦めるのは、専門分野ではないほうなのでせっかくの「心理学会」なのにもったいないなと感じていた。今回は、幅広く多くの企画に参加できて、大変満足した。
84	長く日程を設定くださいまして、存分に様々な学びを得ることができました。とても贅沢な試みだったと思います。ありがとうございます。
85	おおむねよかった。が、ポスターや小講演などまでに間があかない方がよいとは思った。間が空くと、忘れてしまう。
86	私自身申し込んだにも関わらず忘れてしまいそうになりましたが、何度もリマインダのように今後の日程を送っていただき本当に助かりました。
87	期間が長いのは都合に合わせて視聴できるので便利
88	大きな問題はありませんでしたが、やはり期間が広いと後回し→結局見ないということが増えてしまいました（が、「よくなかった」というほどではない）。
89	動画やポスターの視聴期間に余裕があって助かった。
90	セッション数など、多すぎず少なすぎずにちょうどよい数だったと思う。大会が9月から10月までという形でだいぶ長かったので、後半のリアルタイム企画までに学会のモチベーションを保つのがむずかしいところもあった。
91	十分な期間をとっていただいたので、空いた時間でいろいろと見ることができました。
92	最終日に参加申し込みをしたので、会期が終わってからも少しの間コンテンツをみられるのがうれしかった。

No.	内容
93	何も観ていないのですが、特にスケジュールが合わないとかそういう理由で観られなかったわけではないため。
94	オンライン化で事務局をはじめ、関係の方々大変だったかと思います。設問上「問題があった」と回答したもののものありますが、問題というほどではなく、基本的には大変スムーズに運営いただいていたと思います。内容も勉強になるものばかりで、大変身になる大会に参加させていただき、ありがとうございました。
95	ポスターは会期が長いのでじっくり見られました。
96	期間が長く設定されていたので、視聴しやすかった
97	期間が長くてよかった。学会に行かずに職場（大学）から聞く・見るので、仕事の合間を縫っての参加になるので、期間が長いので参加しやすかったため。
98	本来の日程に詰め込まれていたら、見るだけでもしんどかったと思うので、ちょうどよかったと思います。
99	特に問題にないが、書式についてのお知らせが遅いと思います。
100	悪いと思いませんでした。
101	ライブ配信の一般向けを増やしてほしい
102	比較的長めの期間を設定して下さったことは、色々な発表を見る機会が増えてよかったです。
103	イレギュラーな状況でもオンライン開催への切り替えが非常に迅速で、所属する組織での手続きの上でも大変助かりました。
104	長めに取っていただいたので、好きな時に見ることができた。
105	特に問題がなかったため。
106	特に問題を感じなかった。
107	日をまたいで企画であったため、通常よりも数多く参加することができた。
108	リアルタイムのセッションがもう少しあると、よりよいかも
109	期間が長く、余裕があってよかった。
110	基本的にはいいが、日程は分散していない方がよかったように思う。
111	ライブ配信の期間が長く設けられていたので大変助かりました。
112	長期間に渡っていたので空いた時間を使って多くのコンテンツを閲覧できた。
113	いつもの大会よりゆっくりと視聴できた
114	コンテンツの閲覧期間が充分長く設定されていたのでよかったです
115	良かったが、動画等はより長い期間見たかった。
116	余裕をもって閲覧できる長さなのはよかった。
117	特に意見はありません。
118	会期が長いほうが、他の方に見てもらえる機会が多くなるので。
119	十分な期間にご設定いただいたと思います。

No.	内容
120	会期を幅をもって開催して頂いた分、数多く見ることが出来たと思っており ます。
121	問題なし
122	問題はなかったが、会期が長かったので例年通りの学術大会という感じはしな かった。
123	会期が長かった点。
124	会期は長めにとっていただいたので、時間を見つけてみる事ができた。ライブ のものも、その後オンデマンドで視聴できればさらによかった。
125	期間が長く、空いた時間でポスター等を確認できたため
126	ライブ配信などは主に、会期が2つのタイミングに分かれていたので、自身のス ケジュールが空いているタイミングで見ることができたのがよかったです。
127	期間が長く、10月末にもイベントを実施してくれたのが良かった
128	大学や自宅から気軽にライブ配信、オンデマンド視聴が出来るので、生活スタイ ルに合わせられて良かった。また、会期が長いと、普段はあまり足を運んで見 ることがない別分野の方のポスターもじっくり見ることができて勉強になった。
129	オンラインだと開催期間を忘れてしまいそうになったので長く見られてよかった
130	長期間設定されていて良かった。
131	長く設定されていてよかったです。
132	会期が長めに設定されていたのが、日程調整上ありがたかったです。
133	スケジュールが長期間確保されていて良かった。ただ、残念ながら、自身の日常 業務の関係で参加することができなかった。
134	期間を長めに取ってもらったので、時間の調整がしやすかった。
135	以下同文です。
136	会期の幅があり、多忙な中で余裕を持って参加出来ました。
137	期間を余裕をもって取ったことにより、自由度が高い状態でアクセスできたこ と。
138	会期を長めに設定されていたのは良かった。
139	通常のポスター発表では、時間が重複して閲覧をあきらめるようなケースも多か ったが、 今回は閲覧期間が非常に長く、都合のよい時間にゆっくり確認できたので、それ はとてもありがたかった。

No.	内容
140	私はただ参加するだけなのですが、もしコロナがなくて実際に東洋大学で行われたならば、先生方のお話を聴くことができなかったわけで、たとえ行けたとしても、会期中に一つか二つ聴くことができるぐらいかと思いますので、家に居て参加できたのは良かったと思います。それでもやはりコロナはなくて今までの様に実際にも開催できるのが良いと思います。
141	長めに期間を設けたのが良かった
142	会期が長いのが良かった
143	夏期休暇中で参加しやすかった。
144	問題は感じなかった。
145	リアルな大会とは異なり、Web大会では、ライブ配信以外は、一般発表、動画コンテンツとも発表時間が重複して見ることができないということがなく、多くの報告や発表を視聴できることが大きな魅力だったと思いました。ただ、大会期間も長く確保され、いつでも参加できる環境にあっても、数日に集中して仕事を休んで参加するリアル大会とは異なり、通常の仕事の合間に参加するとなると、案外、見逃しも起きるものだとも感じました。
146	時期は問題がなかったです。
147	閲覧できる期間が長くてよかった。
148	期間が長い点が良かった
149	気になった点は、特にはなかった
150	今までであれば時間帯が重なって参加できなかったであろう企画も、時間を見つけられれば参加できるようになったのは非常に良かった。
151	オンライン開催のため、遠方からでも、また隙間時間にも視聴できて、とても難かった。 会期が長期に設定されていたので、後でゆっくり動画やポスター発表などを見させて頂こうと思っているうち、特に後半のスケジュールを見逃したりしてしまいました。
152	期間が長く、自分の都合の良い時に見ることができたため。
153	オンラインを介しての(リモート)発表の日程に余裕があった(例年9月中の1週間以内に終える全日程が今年は幅を持たせた試み)と思うが、参加する側にとっても日程調整し易かったという印象を持った。
154	長期間なので、時間的に余裕があるときに参加ができたのが最高に良かった。
155	期間が長く設けられているので、少しずつチェックすることができた
156	会期が長く、自分の都合の良いタイミングで見られるコンテンツが多くあったため
157	少し期間が長すぎた可能性があり。

No.	内容
158	ライブ配信のものについて後日でもオンデマンドで見られると良かった。
159	ある程度の会期が設けられていたので、都合の良い日時に閲覧できた。
160	時間的な余裕を持ってポスターをみることができたため。
161	できれば、オンデマンド型で期間中に好きな時間に閲覧できるタイプのものが多いと、より嬉しいです。うまくスケジュールを合わせられないものがあって、大変残念だったので。 はじめての形式だったので、閲覧方法やスケジュールなど、うまく使いこなせなかったです。

※[Q16](#)で「よくなかった、問題があった」を選択した回答者の回答

No.	内容
162	期間が長すぎて、いつまで開催されているか分からなくなる。
163	質疑の期間が短いこと、ライブ配信が被っているものがあり受けたいものが受けられなかったこと
164	会期が長く、集中して参加できなかつたように思う。
165	本来の大会期間以外はリアルタイム企画は避けていただきたかったです。
166	参加登録・振込後にアップロード期限が7月中に設定されるなど、元々の予定より前倒しのスケジュールで発表されたため、9月にあわせて計画をしていた人にとっては中途半端な結果で発表せざるを得ない状況になったと思う。原稿〆切については参加登録〆切前に発表するか、もしくは開催日を10月スタートとし原稿〆切も8月末にするなどの処置をしてほしかった。
167	期間が長すぎたので、ダラダラとしてしまった（これもこちら側の問題ですが・・・）。
168	開催期間がもっと長かった方が参加しやすかったです。
169	会期が長いと思う。せめて1か月でよいのでは。人数制限のある配信は、もっと人数を多くするか、複数回配信するなど柔軟な対応をしてほしい。
170	期間が長すぎて集中して見れなかった。
171	前掲のポスター発表に関するインタラクションについてのコメントと同じです。期間が長かったために、反応が薄かったのでは？とも予想しています。ただ、あくまでも推測どまりなので、「本当に質問期間を短くしたらコメントが増えるのか？」は不明です。そのため、参考情報にとどめていただけると幸いです。
172	さまざまな発表を並行セッションもなくじっくり見れたことはとてもよかったのですが、メイン日程から外れたスケジュールの発表は注意が向かず見逃してしまうことがありました。できる限りまとまっていると幸いです。

No.	内容
173	中間（10月）は日常業務の関係で全く参加できなかった（忘れてしまっていた）ので、短期集中の方がまとまって参加しやすかったように感じた
174	長すぎて、通常授業の渦にのまれました
175	期間が長すぎる
176	会期が長くてメリハリがなかったのかなあとと思います。とはいえ、オンラインで例年通り3日だけにする道理もないし、塩梅が難しいところですね・・・
177	日程が分かれていたため、元々の学会日程の方はあけていたのだが、10月31日11月1日に予定を入れてしまっており、参加できなかった。
178	一長一短であることは十分わかるのですが、長くなってしまったため、学会の3日間という緊張感が欠けてしまったようにも思います。
179	ライブ配信が少なかったと思います。学会規模からすると限界があるとは思いますが、ライブ配信のコストがどれだけなのかわからないまま希望を言えば、シンポジウム等の動画配信は、視聴を継続することに限界があり、ライブ配信が望ましいように思います。会期を長く設定できるのであれば、1日にいくつかつづでライブ配信できるといいなと思いました。
180	もう少し長期にさせていただきたかった。一般発表など見る余裕がもっと欲しい（一年は長い、半年程度はよいのでは、今からでも延長お願いしたい）是非是非。
181	期間が長い。研究費の処理が遅くなるから困る。
182	オンラインでも短期間での開催が良いと思います。
183	会期がだらだらと長すぎて、「学会」という臨場感に欠けていた点。もちろん、COVID-19の拡大という状況下における苦渋の決断とは理解していますが、そうした条件がなければ学会はやはりオフラインが良いです。
184	会期が切れ切れで忘れがちになる。学期が始まると特にそうなる。
185	よくなかったわけではないですが、空き期間があったため忘れてしまい、途中で終わった気分になってしまいました。実施上難しかったと思いますが、連続できると集中力を維持できたように思います。とはいえ、オンラインであれだけの企画を連続でやる場合、それはそれで集中できなかったと思います。もしくは、1週間連続とかもありかもしれませんが、それだと参加できないかもしれません。そう考えると、今回の形式が最適解だったようにも思います。
186	配信まで時間がかかった。
187	第1会期と第2会期が2か月近く離れていたのはさすがに少し間延びした感がありました。同じ学会大会だと思ふ必要は特にないですからそれが大いに問題だというわけではありませんが。
188	開催機関が長すぎてだれてしまっていたと思います。

No.	内容
189	学会側の問題というよりも、会期が長いことで自分の方に気のゆるみが生じてきちんと見られなかった
190	スケジュールが分かりづらい
191	会期が長すぎる。いつどこで何をやっているのかさっぱりわからず。
192	意外と短い。
193	期間が長すぎて、みる気が起きなかった。
194	社会情勢で致し方ないが、参加した感じは全くない。
195	セッションが別日に散らばっており、参加のためのスケジュールが調整しにくかった。
196	先にも回答した通り、シンポジウム等の動画の公開が遅く、授業や科研費と重なりほとんど視聴できなかったのが残念でした。
197	大会の緊張感がなかったため、いつもの大会のようにライブ企画を増やすべき。
198	オンデマンドでいつでも見れる点は良いと思いますが、結果的にいつでも見れると思って日時が過ぎていました
199	期間が長かったです。1週間ほどでよいかと思いました。
200	会期が長すぎたように思います。過去に大会準備委員を務めた経験があるため、大会準備委員の先生方のご負担や疲労を心配しております。
201	期間が長く、週末にライブなどが入るため、長い期間で週末に家族と過ごせなくなった。
202	ある程度時間を絞っていたほうが、ポスターでのインタラクションは取りやすかったのではないかと思う。
203	仕方のないことだが、遠隔授業の準備など非常に多忙な日常で、学会のサイトをみる余裕がなかった。いつもなら忙しくても、学会期間中は学会会場に移動して日常を離れることができる。このことがいかに重要かがよくわかった。
204	公開期間が長過ぎて、逆にいつでも視聴できると気が緩んでしまった
205	できれば、間があかずにスケジュールがありがたいです。
206	長すぎて、いつ見てよいのか分からず、つい後回しになってしまい、あまり見なかった、という参加者が多かったように思います。
207	会期が長く、把握しづらかった。また、参加へのモチベーションが維持しにくかった。
208	会期は、ここまで長くなくても良い気がする。
209	臨床心理士試験の日程と後半の日程が近かったため参加しにくかった
210	長期に渡るためやや間延びする印象があった。
211	もう少し、長い期間、オンデマンドを視聴できるようにしてほしい。アメリカ心理学会は、一年間有効で、確か参加費が50ドルでした。

No.	内容
212	期間が開きすぎた感があった
213	期間が長く、参加したいと思っていた配信を忘れそうになった。
214	ちょっとバラバラな感じがあった。もう少しまとまっていた方がよいかと思う。
215	せっかくオンデマンドでの実施であるから、年内まで見れるようにして頂けると、余裕があつていいかと思いました
216	10月10日以降でないと、ほとんど見ることができず、10月は忙しく、結局、ほとんど見るができなかった。
217	オンデマンド配信の利便性をさらに活かすには、セッション数に制限をあまり設けず、長期間にわたって閲覧できるようにしてほしい。夏休み開始頃から夏休み明けくらいまでなら、時間も取りやすい。
218	期間が長すぎて中だるみしてしまったように思います。
219	スケジュールがまちまちで把握しづらかった
220	ポスターと動画配信の時期にズレがあることがわかりにくかった（時期がズレていること自体は問題ないです）。
221	公募シンポジウムや小講演の公開が遅れたこと。後にされても、業務があつて見る時間につくれない。
222	会期が長すぎたと思います。予約したときは参加できる予定だったが本務を優先せざるを得なくなったりするなど、参加スケジュールが立てにくかったと思います。
223	せっかくのオンライン開催なので、もう少し長く公開してもらえるとよかった。2ヶ月くらい。
224	大学業務と重なり、なかなか隙間時間をぬって参加することができなかった点が残念に思います。
225	期間を実際の会場での開催と同様に3日間などに限定したほうが、その日時に参加する必然性があるので参加しやすくなると思います。
226	リアルタイムが大会期間外に設定され、オンデマンドでの確認ができないものがあった。
227	今回の会期はさすがに長過ぎだと感じました。
228	LIVEとオンデマンドで日程がずれていて、ちょっと面倒くさかった。色々都合があると思うが、せめてオンデマンドを最初のLIVEと同じタイミングで公開してほしい。

No.	内容
229	<p>大会の動画視聴期間をもっと長くしてもらえたら思いました。</p> <p>現地で参加する場合、聞きたい講演の日時が重なるとどちらか選択しなければなりません。動画の場合はそういった問題がありません。</p> <p>せっかくあれだけのコンテンツがアップされていたのだから、興味のあるものすべてに目を通したかったです。</p> <p>残念ながらまとまった時間があまりとれないため、最小限の講演の視聴にとどまりました。</p>
230	<p>発表者の立場からすれば、もう少し発表期間が短くても良いと思う。（長くても2週間程度ならば）</p>
231	<p>仕事中、見れない</p>
232	<p>長すぎて開催期間を忘れていました。またせっかくのオンラインなので、ライブ配信のものも録画して、後からも見ることができるようになっていただけるとよかったですと思いました。</p>
233	<p>どこに何があるのかが把握できず、右往左往したのもあり、出張していないので、普段の業務時間内に情報が処理できず、参加費はお支払いしたものの、参加できませんでした。再現可能性のシンポジウムなど大会ページ以外のところで動画や資料をアップロードして下さったものは大抵、Twitterで情報を入手できたので助かりました。</p>
234	<p>夕方以降や土日にライブ配信されると視聴しづらいです。</p>
235	<p>会期が長すぎて、集中力が保てなかった。</p>
236	<p>当方がこのような発表形式に慣れていないこと、またコロナ禍による多忙により、気がつかないままあっという間に会期が終わってしまっていました。</p>
237	<p>会期が長かったのは良いのだが、結局後学期の繁忙期と重なってしまってほとんど見ることができなかった。例えば、もう少し早い時期から開始して夏休みいっぱいなどのほうが助かります。</p>
238	<p>初めての試みで試行錯誤の中だったと思います。期間が個人的には少し長いようにも感じました。</p>
239	<p>リアルタイム企画は平日開催が多かったため参加できなかった。</p>
240	<p>長期間という設定の気のゆるみで、結果リアルタイムのもの以外はほぼ視聴しなくなりました</p>
241	<p>期間の長さが長すぎて、後半の企画は忘れて見逃したりしました。さすがに2か月間は長過ぎるのではと感じました。</p>
242	<p>みることができませんでした。</p>
243	<p>配信が平日（11月10日）に終了したが、せめて週末にして欲しかった。気をつけてはいたが、結局、仕事に取り紛れているうちに、配信が終了していた。</p>

No.	内容
244	日程が飛び飛びだったので、スケジュール管理が難しい部分がありました。
245	会期を長く取ってくださったことはよい面もありましたが、集中できなかつたというデメリットもあったように思います。実行委員会のご努力、ご配慮には心より感謝しておりますが、敢えて言えばということですのでご容赦ください。
246	動画コンテンツの公開開始も、会期スタートと時期が近ければよかったです。
247	大会期間が長く、私自身「いつでも見られる」という気持ちが発生してしまい、期間を短く区切っていただいた方がよいかと思いました。期間中、何度もメールで告知いただくなど、お手間がかかったことと思います。ご連絡ありがとうございました。
248	期間が限定されていて、見つらかつた。
249	採択通知から、シンポ資料の提出期限までの時間が短く、十分な準備時間が持てなかつた。
250	会期が非常に長く、いつどのようなプログラムが予定されているか忘れがちになってしまった。小講演なども、実際に会場にいるわけではないので、オンラインで視聴する時間を忘れていたり、接続しそびれてしまったりした。
251	9月中にまとまっていたほうがよかつた。
252	何度も機会を設けていただきましたが、うまく情報をつかみとれませんでした。
253	自分の問題なのですが、大会の本来の会期が終わった後に発表に触れる時間を確保することができず、参加をしたとはいいがたい状況になってしまいました。意識が低いだけなのですが、本来の会期後にアクセスしようと思ってもなかなか思うようにいかないので…スケジュールはもう少し短くてもよかつたのかもしれないとも思いました（今、アクセスしないと間に合わないという切迫感があったら、もう少し参加していたかもしれませぬ…ただの言い訳ですが）。

Q19 よろしければ、[ポケットプログラムについて「よくなかつた、問題があつた」とお答えになつた理由](#)をご教示ください。（任意）

No.	内容
1	情報として意味がなかつた。一般発表も載っていればよかつた。
2	ポスター発表についてはほとんど記載がないため使い物にならなかつた。せめてタイトルと発表者のリストだけでも載せてほしかつた。
3	発表のカテゴリー別(演題番号別)に並んでおり、参加する側としては、いつなにをやっているのか、時間順に知りたいと思ひました。

No.	内容
4	HPと同じですが、長期にわたる開催であるため、発表種別ではなく、LIVE配信や動画配信の日程別に並べてもらおうとわかりやすかったです。
5	オンサイトでないとあまり必要性を感じませんでした。
6	スケジュールが把握しづらかった
7	質・量ともに少な過ぎたのでは？
8	情報が少ないこと
9	小さい分見るのが大変。
10	内容が薄い
11	様々な情報はウェブでも確認できますので、正直なところ、不要かなと思いました。もちろん、必要な方もいらっしゃると思いますので、この点は理解しているつもりです。
12	一昨年までの具体的な発表などの情報が掲載された冊子に戻ってほしい！
13	小さすぎる
14	文字が小さすぎ
15	時系列に並んでいないので少し見づらかった。
16	LIVEは開催日時順に、オンデマンドと分けて表記されてる方が見やすいと思った。
17	コンパクトさが肝とはいえ、もう少し情報量があれば…。
18	簡略なのは良いのだが、一番冊子を見たいのはウェブページの使い方などだったりする。その点であまり役には立たなかった。
19	オンラインコンテンツの配信の有無(ライブコンテンツを事後配信するか)や、それ以外のコンテンツとの違いなど、ポケットプログラムを読むだけではわからない点がいくつかあった。個別に事務局に問い合わせで解決した。
20	それぞれのプログラムの予約の可否や開催時間が、複数のページを参照しないと確認できず、使いにくく感じました。
21	必要性を感じなかった
22	先に回答したように、オンデマンドかリアルタイム配信なのか、タイムスケジュールがわかりにくかった
23	使わなかった。必要な情報が不足しており、結局WEBページを確認したから。
24	一般研究発表については別に調べなければならなかったもので、結局はポケットと通常のプログラムの両方が必要であった。
25	分かりにくかった

Q21 よろしければ、[参加・発表申し込みシステム／デジタルポスター・動画コンテンツの投稿システムについて「よくなかった、問題があった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

No.	内容
1	連名発表者を入力するのに手こずった
2	テンプレートや良い例悪い例などを表示してほしかった。 ポスター発表を見たところ、人によってあまりにも出来栄の違いが大きかった
3	わかりにくい。勝手にわからない。表示もわかりにくい。
4	昨年ほどではないけれど、抄録の登録がいまいち使いにくい。
5	ポスターは一枚ずつではなく一覧でも見られるとなおよかった
6	ポスター発表の様式が統一されてなかった(発表者個人の責任であろうが、書式やページ数などを修正させるべきではなかったか)
7	自分の発表についてのコメントは、コメントがついたというメールからアクセスして見て、書き込むことができたが、他人の発表のコメントはどこに書くのか分からなかった。
8	(こちらの問題かもしれませんが) 何度かフォームずれを確認しないといけなかったもので、その辺りが改善されると救われます。
9	相手の顔が見えない状況で、ポスターを作ることに不安を覚えました。
10	締切までの期間が短かったです。コロナ禍で様々な対応で追われる中、短期間で原稿を作成するのは難しかったです。締め切りから公開されるまでの期間が長いので、そのように感じたのだと思います。
11	デジタルポスターというよりスライドだったので、予想と違って戸惑った
12	投稿システムはやや使いづらかったです。ポスターの枚数を規定通り守りましたが、人によってはだいぶ多かった気がします。
13	オンデマンド形式ゆえに動画コンテンツの作成の手間が大きく、無駄にコストもかかる。このようなシステムに無駄に費用を費やすべきではない。
14	大きな動画ファイルを送るのに苦労した。対応方法について、よりわかりやすい説明があるとよかった。
15	小さいことであるが、Word ファイルの文字カウントと、投稿ページのカウントに齟齬があり、書き直しが必要であった。見出しはカウントしないなど、詳細について但し書きがあると大変助かります。
16	pdf で投稿すると、なぜか画質が著しく低下しました。
17	登録締め切りが早すぎた
18	申し込みシステムは参加費を払わなければ先に進めないシステムになっているのは使いづらい。動画コンテンツをアップロードできないものがあった。

Q23 よろしければ、[問い合わせ窓口の対応について「よくなかった、問題があった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

No.	内容
1	質問者との接触をお願いしたが、断られた。せっかくの学会員同志の触れあいが実現しなかったのは残念だった。
2	メールがたくさん来るが重要なものが埋もれてしまった
3	返事がかえってこなかった。

Q25 よろしければ、[参加費の価格について「よくなかった、問題があった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

No.	内容
1	高い。
2	オンラインの場合はもっと安くしてほしい
3	安くしてほしい
4	高いので
5	価格を決めた時点では予想できなかったことかもしれないが、COVID-19の感染が収まらないなかのオンライン開催価格としては若干高かったように感じる。
6	結果的にどのくらい経費がかかったかの情報がないので、なんとも言えないが、対面より経費がかからないのであれば、安くすべき
7	オンライン開催にしては高い設定と思った。
8	若手にとっては安くはない金額なので、参加費を払うからにはきちんと発表したいと思うのです。なので、原稿〆切が7月中に設定されるなら参加登録〆切前に発表すべきだと思います。
9	全体でどの程度の予算がかかったのか分からないので、何とも言えないのですが、もう少し安ければよかったと思います。
10	いつもよりコスパが低く感じた。
11	大規模、長期開催だからかもしれないが、他のweb開催学会に比べると高額であった。特に参加機能がシンプルだったので、今後もう少し工夫ができればよいと思う。

No.	内容
12	これも前掲の内容と重なりますが、参加者間のインタラクションがほとんどなかったためです。オンライン開催の場合のシステム整備などのコストもあるかと思ひますし、安易に減額するわけにもいかないような気がしており、難しいところとは思ひます。
13	今回に限らず日心参加費は非常に高額であると感じる
14	高い
15	高い
16	申し込み時大学が休校措置をとっていて優遇措置のための在学証明書が入手できず、一般会員として支払うことしかできなかった。後で在学証明書を送って先に支払いを済ませるなど、配慮がほしかった。
17	高い
18	オンラインで会場費等がかかっていることを考えれば、もう少し安くても良かったのではないかと思われる。ただオンライン開催するために費用が掛かったということもあると考えると、仕方が無かったかもしれない。
19	よくないというわけではありません。価格は設定が非常に難しいと思ひます。今回はともかくとして、今後どうするのが気になります。
20	オンラインでの開催に変更になったので、多少割引があってもよかったのではと思ひます。
21	オンラインで1万円以上は個人的に高く感じました。
22	より安価を期待
23	20~30代の若手に優しくない。名誉と学部生が無料なのは若手研究者に対する差別。
24	オンラインであることを考えると高額に感じた。
25	リアルな大会と比べて、得られるものが少なかったので、結果的に割高であった。(タイトルをみただけで、内容を見てももらえないのではないかと感じた。リアルなポスターなら、ある程度は見てもらえるはずである。ほとんど無反応な無駄な発表をしてコストが無駄になった感じがする)
26	オンラインであれば、価格を下げてても良いのではと思ひます。
27	結果として、このような参加の状況であの金額は割に合わない。
28	学生には学生価格とはいえ安くはない年会費に加えて参加費も必要となるのは負担に感じるところがある。
29	もう少し安くても良かったのではと思ひます。
30	少しでも安いほうがよいので。

No.	内容
31	ポスター発表だけして、かつ、そのポスターに一つもコメントがつかなかった院 生/研究者にとっては手応えがないイベントだったと思います。
32	値段と内容（システムの内容的充足）が一致していない。
33	高すぎる。他の学会の2～3倍の金額は異常。
34	院生の私には高額でした
35	高い。
36	オンラインにしてはやや高い？
37	高額だと思った。
38	もう少し安価でも良かったのではないかと思う。
39	今回は参考にするものがないので仕方がないが、今回かかった経費と通常開催の 経費との 比較をしてみて、今後オンライン開催時の参加費を決めて欲しい。
40	高いと思いました
41	もう少し低価格に抑えられないでしょうか？
42	非会員の連盟者から値段が高いとの声があった
43	仕方がないことだが、あきらかに人件費などは軽減されていたはず。
44	会場を使わないのに、高いと感じました。
45	学部生の参加費について、前大会は無料でしたのでゼミの学生の希望者が参加さ せていただいております（大変好評でした）。今回は1000円で安価な設定であ ると思うのですが、もし可能であれば無料で参加できますと学部生の参加が促進 されると思います。特にオンライン大会ですと旅費が必要ありませんので学部生 の参加がしやすいと思います。
46	「問題があった」と言うのは言い過ぎで、「こうだったらいいな」程度の軽い希 望なのですが、学部生の参加費が無料だったら良いと思いました。ただし諸経費 の関係もあると思いますので、この点が特別問題であるとは思っておりません。
47	高すぎる
48	オンラインで費用を抑えることができるようであればお願いしたい。
49	高い
50	途中変更で仕方ないと思いますが、ウェブのみで払う金額としてコスパがいいか どうかは疑問
51	高く感じます。特に学生や常勤職で無い方の参加費を下げることでよか ったと思います。
52	初めて参加する人や、ちょっと見てみたい人には敷居の高い値段設定だと思いま す。
53	高いです

No.	内容
54	オンラインだったので、もう少し安くしてもらえると嬉しいです。
55	オンライン開催にはかなりの労力が必要だったと思いますが、やはり行かないのに、同じ金額なんだとは思いました。
56	単純に高い
57	公募シンポジウムでの非会員発表者の参加費が、通常非会員の参加者の参加費と同じであるのは理解に苦しむ。招待講演者扱いで参加費を取らない学会も多い。
58	高い
59	オンラインだったのでもう少し安くてもよいと思いました。
60	率直に、「オンライン学会なのに、こんなに高いのはなぜか」と感じてしまった。オンラインでも経費はかさむのであれば、その内訳を知りたいと思った。オンライン開催は今年、初めての試みですし、公開の重要性は高いと思った。
61	システム管理費用などで通常開催時よりも費用がかさむのかもしれないが、オンライン開催であれば普段より若干参加費を値下げしてもよいと思う。
62	どうしても高額な印象を持ちます。大きな学会ですし、先生方のご負担（特に今年は大きかったものと存じます）を考慮すれば妥当かとも思いますが、公費でなければ参加が躊躇われる日が来るような気がしています。
63	高い
64	大変な状況の中、スムーズに運営していただいたと思うが、それでも高いと感じた。院生の参加費が1万円未満になるとか、何か合理的に納得できる説明を聞けば、金額自体は今のままでもよいのかもしれないが。
65	オンラインなのに例年と同じ参加費がおかしい。
66	実際の場所で開催するわけでは無いので、価格がここまで高い理由がわからない。
67	急なウェブ開催となったため仕方のない状況ではあるが、現地開催とウェブ開催が同額であるのは高く感じる（他のオンラインセミナー等と比べて）。
68	高すぎる
69	デジタル構築に費用がかかったと思うが、通常と同額では高すぎると思います（会場や人件費がかかっていないので）
70	高いと思います。もう少し安ければ参加者も増えたと思います。
71	高すぎる印象があるが、まあやむを得ないかと思う。
72	ライブでないならディスカウントして欲しいと思った
73	高すぎる。
74	オンラインにしては高かった。

No.	内容
75	別途、経費がかかるのはわかるが、それでも不思議と割高に感じた。
76	もう少し安くてもよいように感じました。
77	やはり高いと感じます
78	ポスターに人がこず、時間の無駄な割に高かった。
79	高い
80	高い
81	Web 参加なのでもう少し安いと嬉しい
82	もう少し安いと嬉しい。自分の感覚だと 1 万円前後。
83	今年度に限らず高いとは思っている。今年度の内容に比して割高とかそういうことではなく、例年思っているということです。
84	準備に一定の費用がかかることは理解できるが、割高な印象は否めなかった。
85	高いです
86	高く感じる。LIVE 配信は良かったが、一般発表は聞きながら直接的なやりとりができるわけではないため、対面と比較すると価格に応じた体験が得られたとは感じづらい。
87	得られた情報・サービスに対して参加費が高すぎる
88	今回ポスター発表をし、他者のポスターの意見交換に参加できなかった。 またオンデマンド講演や、オンラインでの参加もしていない。 結果的に自分の発表だけで終わってしまったので、その意味で、参加費として高いと感じた。
89	手続きが煩雑な参加費減額・一部返還を避けて、参加費に見合うようにコンテンツを充実させることをお選びになったのかと拝察しますが、結果的に、当番校・協力スタッフの負担が加重になったのではないかと思います。次に同様の状況で当番校になる所は大変そうです…。
90	やや高く感じた
91	大学院生などは対面での交流も大事にしている部分がありますので、あまり変わらない値段でオンラインだと悩む人も多いようでした。特に M1 など。質問の仕方や作法にこだわって、なかなか積極的に慣れないようです。
92	運営にそれなりのコストがかかっていることは理解しているが、もう少し安い方が良かった。
93	他の学会の参加費より高額過ぎる
94	オンライン開催となったが、優遇措置がなかった
95	昨年度と同じ参加費だと考えると高く感じる。
96	主観的に、いつもより間延びして、参加した実感が得られにくかったから。

No.	内容
97	参加費用がやはり高いと感じました。
98	少々高いと感じています。
99	もう少し安価に
100	高い
101	例年と変わらない金額ということでお答えしますが、もう少し安価でもよかったのかもしれないとも思います。一方で、HPの準備や設備の費用等も相当なものと同様に扱われますので、この金額でもよかったのかなとも思っています。何とも判断がつかない、というのが実情です。
102	経費の増減がなので、何とも言えませんが、もしオンライン開催で経費が安くなるのであれば、参加費も安い方が良くと思います。
103	デジタル環境の整備にかなり費用と人手がかかっておられたと思いますが、もう少し手ごろな価格で参加できるようになると良いと思いました（出張にできない分、ライブ配信で参加できる時間帯が例年より限られていたので）
104	もう少し安いとありがたかったなと思いますが、オンライン開催のための準備も必要だったと思うので、仕方ないのかなと思います。
105	Web開催にしては高額。
106	システム構築の面があるのかもしれませんが、論文集が付かない割には高価だと感じました。
107	テレワークの開催はやはり不十分。正常の参加費は問題ある。
108	発表していない学生も、発表している学生同様に、経済的な配慮をしていただくと助かります。
109	他学会に比べて高いと思う。
110	遠隔で非対面型の場合、運営費用等に応じ、価格を下げてもいいのではないかと思います。
111	みることができませんでしたので価格は高いと思いました。
112	低額の方が参加しやすいので、よろしくお願いします。
113	参加者として見れば、これまでの形式に比べると割高だと感じる。
114	書籍展示で参加させていただいた出版社でございます。他学会ではウェブ開催ということで、出展料の値下げや無料という状況でございましたが、貴学会では対面展示と同じ金額を提示していただきました。「長期間の掲示」ということもあり、今回は出展いたしました。販売結果は非常に厳しく、次回の参加については難しい状況でございます。次回もこのようなウェブ開催となりました折には、出展料のご検討を願っております。
115	ウェブ開催であることを考慮するとやや高い印象。

No.	内容
116	参加出来なかったのに、参加費を支払った。
117	今回は他の講演は見られなかったから
118	全体に大会参加費が高いと感じる。特に、非会員の方の大会参加費が高額で、公募シンポジウムの登壇者として依頼する際に非常に躊躇した。臨床の実践系の先生は非会員の方が多いため、臨床系のシンポジウムを企画する際の壁になると思う。
119	費用はもう少し安くてもよかったですのではと思います
120	学生のため、少し高く感じてしまいました。
121	非会員ではやや高かった
122	オンラインでの参加としては少し高いように感じてしまった
123	仕方ないことであるが、やはり高いと感じた。

Q27 よろしければ、[協賛企業の web 展示について「よくなかった、問題があった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

No.	内容
1	独立にページを付けられても見ない。他の発表と同じように、動画を用意して欲しかった。例えば、医学系の学会のランチョンセミナーのような形で、研究発表と企業の展示が一体となるといい。また、オンラインの特徴を生かして、即見積もりができたり、体験版がプレイできたり、教材がダウンロードできたりというインタラクティブな展示があるといい。かつ、それらの案内は、ポスターやシンポジウムの一覧と同じページにないと、ふと目を向ける感じにならないので利用しにくい。ぜひ、効果的な広告方法を確立して、今まで以上に協賛企業からお金を取って、その分参加料を安くするといい。
2	パスワードがわかりにくかったです。
3	みな同じに見えてしまうインターフェースが少々気になりました。それぞれは大変美しく見えるのですが、ぱっとみた際の各社の特徴が消えてしまっているように感じました。
4	もっと数が欲しかった。
5	注文方法が統一されていなかった
6	とても探しづらい
7	割引が煩雑で少なかった

No.	内容
8	大会運営上仕方ないのだが、実際の研究機器の実物が見られないのは、情報収集の点で少し難があった。
9	うまくアクセス出来なかった。
10	数が少なく、役に立たなかった。
11	アプリをダウンロードしないと閲覧できないサイトがあった。
12	出展社でございませう。メールやポケットプログラムで告知していただいたにもかかわらず、販売結果が非常に厳しく、会員皆さまにご覧いただけたのか、大変気になっております。

Q29 よろしければ、[大会アプリ \(JPA Convention\) について「よくなかった、問題があった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

No.	内容
1	上手く検索が反映されず、特定の参加者を探す際に手間どることがあった。
2	使い方がよくわからないまま終わった
3	ポスターや動画を見ようと思うと、携帯電話の画面が小さいこともあり、早々にWebでしか利用しなくなりました。オンサイトの学会の場合には、プログラムの確認やスケジュール管理には便利なのですが、オンラインの場合には、メリットを生かしにくいと感じました。
4	今回に限ったことではないが、使いにくい。
5	発表物と連動できたらよかった
6	わかりにくい
7	うまく発表画面にたどり着けなかった。
8	発表者側のユーザビリティの問題です。最初の質問への回答と同じです。
9	デザインが…。目がちらちらした。スマホから使っていたが、なんとなく使いにくい。また来年も使うのでしょうか?去年、一旦アプリをアンインストールしてしまったので、再登録したりめんどくさかったので…。
10	無限ループトラブル (結果的には解消していただきましたが) がありました。
11	システムとして使いづらい
12	twitterでも指摘があったようですが、なかなか思い通りにアクセスできないことがあったのでその点の改善を願います。
13	大会アプリがどれを指しているのか、わかりませう。
14	ウェブ版しか使っていないが、大会ページとの役割分担がいまいち不明

No.	内容
15	ページの遷移が複雑でした。
16	慣れていないためかもしれませんが、どこを探せばよいのか分かりにくかったです。
17	一部の先生から、（自分の側の）セキュリティ問題で、閲覧できなかったそうです。
18	全体的に使いづらい。
19	アカウントの作成と大会での発表をみる手続きが異なるが、一部が重なるなどしてシステムとしてわかりにくかった。
20	冒頭に書いてしまいましたが、discussion や付属情報がどこにあるのかが非常に分かりづらかったように思います。
21	使い方がよく分からなかった。
22	今大会中で最大の問題だと思う。個々の発表などのディスカッションがどこで行われているのか、とてもわかりにくかった。「質問を投稿」というボタンを「ディスカッションページへ」などとしてわかりやすい位置におくだけでもかなり違っただろう。参加者間のコミュニケーションが非常に難しかったように感じた。
23	目的のプログラムを探すのに少し時間がかかった。
24	今年はアプリを入れなくても WEB で確認できるから使う機会がなかった。
25	使いにくかった。

Q30 今大会で「よかった」と思うものについて、具体的な内容をお知らせください。（任意）

No.	内容
1	何か問題があったときの対応がとにかく迅速かつ有機的で、それが素晴らしかったです。準備委員会および学会事務局の方々のご尽力に頭が下がります。
2	ネット上でポスターが載っているため、いつでも手軽に確認することができる。
3	オンデマンドで複数のシンポが見られたのがよかった。いつもであれば時間がかぶれば片方を諦めないといけないので。
4	地方在住のため、移動の時間や宿泊先等の負担がなく、そういった面では非常に参加しやすかったです。
5	講演はオンデマンドが有難い。
6	web 開催せざるを得ない状況にも関わらず、対応も早くクオリティの高い学会だった。

No.	内容
7	ポスターに関しては時間の制約がない分、見たいものを全て見る事ができた。
8	お気に入り登録と履歴確認が便利だった。
9	オンラインでも見事に大会を運営して下さったこと
10	大胆なスケジュールのおかげで参加しやすかったです
11	困ったことが全くありませんでした。ありがとうございました。
12	オンライン開催で、一つ一つの発表をじっくり視聴できたこと。
13	アプリから発表を一通り見ることができてよかった。
14	オンラインのため子育て中でも参加できた。
15	ネットでの大会はとてもよかった。出張に伴う費用や時間が節約できた。会期が長かったため発表をじっくり見ることができた。TO-WAVE インタビューでは色々な研究者の実際の体験を通じて日本の心理学の歴史の一端を見られたように思い、とてもよかった（実はこのインタビューが一番楽しかった）。
16	アプリ
17	中止にならなかった点
18	1か月間、好きな時間に視聴できた。オンラインで気軽に質問で来た。
19	オンライン開催なので遠隔地からでも気軽に参加できる点だけ
20	大会が開催できただけでよかったと思います。特によかったのは、ライブ企画です。オンサイトの学会と遜色ないと感じました。
21	WEB開催のため、積極的に参加しようと思えば、通常の大会以上に様々な発表を聞く機会が与えられたこと。
22	賞をとった発表内容を見ることができたこと
23	コンテンツ視聴期間を11月10日まで延長してくれたことがありがたかったです。
24	使い易かった。
25	時間の制約で見逃すポスター発表がなかった点、配信でも簡単に様子をうかがうことができた点は、参加の気軽さとして良かった。
26	オンライン上で行われたため、交通費がかからず、また、予定の調整がしやすかった。開催期間が長かったのも、じっくりと参加し視聴することができた。
27	動画コンテンツは非常に見やすかったです（自分の好きなタイミングで、好きなように繰り返す・早回しするで見られるなど）。その点でいえば「一方向のもの」とはオンライン開催は相性が非常によいのかもしれませんが。
28	校務や授業の関係で、直接訪れての参加が難しい場合も、時間をみて発表を聞いたことはとてもありがたかったです。
29	何よりも、この状況下で開催していただけたこと。
30	好きな時にみられる所がよかった

No.	内容
31	ポスターのシステムと思います。焦らずみられるのはいいです。あきらめずにマイペースに見ることができました。
32	大会実行委員の先生方、ありがとうございました。
33	ライブの企画の他に、録画を後日閲覧できるシンポジウムやWSなどがあった点
34	人の発表の「閲覧」という観点では、普段の学会よりもずっと楽しめました。というのも、普段はポスターが各セッション1.5時間だけで、かつ、シンポジウムや講演と被って聴けないものが多いからです。ウェブサイトのレイアウトも見やすく、その点はすごく良かったです。
35	ポケットプログラムや、オンライン開催のWebサイトがわかりやすかった
36	様々なご工夫やホスピタリティを随所に感じました。大変なご苦勞であったかと思えます。ありがとうございました。
37	研究者に聴くインタビューが興味深かった。
38	いつでも何回でも見られる
39	期間を長く取ったこと
40	今年はコロナ禍ではなくても参加が難しかったので、オンラインで参加できてよかったです。
41	時間を気にせず視聴できること。
42	オンラインでの開催は、多忙でも参加しやすい点が良かったと思えます。
43	オンデマンドは、時間や場所的制約なく参加できるので、それはそれでありだと感じた。
44	スペンス先生の招待講演がおもしろかったです。
45	配信された動画やポスターがいつでも見られた。
46	大会準備委員会や学会事務局の対応がとても素軽かったこと。
47	先に述べた通り、遠隔からも参加できたことが大変良かったです。
48	スター研究者のライブシンポジウム、小講演、ラウンドテーブル。
49	個人的には開催期間が長かったことが最もありがたかったです。普段は忙しい時期に開催期間が重なると全く参加できなくなるので
50	先ほども書いたが、見たいセッションが（時間と都合があえば）いくらでも見られること
51	アピランス問題、マインドフルネス、スマホ依存について理解を深めることができた。
52	会場から遠方に住んでいる者にとって、web開催は大変ありがたかったです。お陰さまで久しぶりに大会に参加できました。
53	対面で無い分質問しやすい

No.	内容
54	いろいろなシンポがあってよかったです。
55	LIVE でいろいろな研究者にインタビューをするシリーズ（本来の大会プログラム外ですが）
56	職場から参加できる
57	全国的に、国際的に研究発表ができない環境の中、こうした機会を設けていただき発表ができたことに感謝している。
58	幅広いジャンルの心理学に触れることが出来て良かった。特に「発達心理学」の発表で1WAYだけではなく、こちら側の意見も聞いてくれたのが良かった。
59	例年は平日開催で、仕事を休んで参加することはできないため、発表を断念していたが、今年はコロナのおかげで発表することができた。この先もずっと Web でやって欲しい。それが無理なら、Web 発表の選択肢を残して欲しい。平日に仕事を休めない人は発表できない。参加費も他の学会と比べて異常に高いし、非正規の人は発表しづらい。
60	期間を長くして多くのプログラムを分散して開催していただけたので、自分自身のスケジュールの調整さえできれば、多くの企画に参加できるところ。
61	シンポジウム
62	マイペースで参加できたのは本当に助かりました。
63	会期の長さ、ポスター発表のシステム
64	長期間アクセスできたこと。
65	大会企画シンポジウム 公認心理師の養成
66	コロナ禍での大会実行を成し遂げた実行委員の皆様の姿勢。これに尽きます。
67	シンポジウム等のリアルタイムセッション。参加したいシンポジウム等に移動のための時間もかけず参加できたのは本当にありがたかった。
68	招待講演 森田療法の100年 無料で拝聴させていただきました
69	好きな時にいつでもみられた。
70	見ていないので分からない
71	「公認心理師の養成 現場実習を中心に」
72	期間を長めにしていただき、ワークショップ等のリアルタイム配信の日程のばらつきをとっていただいたこと、ポスター発表の質問システムを構築していただいたこと、などが、ありがたかったです。
73	「若手が聞きたい再現可能性問題の現状とこれから」
74	COVID-19 への対応と運営の準備が素晴らしかったと思う
75	時間が被って参加できないが、ない。
76	今回は開催できたことのみ

No.	内容
77	自由に動画やポスターを見ることができたこと。また、ポスター発表は、まるで論文の下書きのように作成することができ、その後の原稿執筆につながりやすいと思いました。
78	交通費や宿泊費、会場に行くまでの時間を節約できた点。
79	小講演
80	開催されたこと
81	参加の仕方に関するメッセージを何度か送っていただけたように記憶しておりますが、高齢者としては、このような手厚い対応に感謝しております。
82	JPAS-006 の企画はすばらしかった
83	いちいち会場で誰かにあいさつすることなどせず（わずらわしい）、好きな発表を好きな時にきけた（見ることができた）こと。live コンテンツの意見のしやすさ。to-wave などの面白企画。今まで「対面じゃなきゃ」と思っていたことが「あ、これ web でできるじゃん」と発想の転換ができたこと。
84	短い期間でここまで高いクオリティのオンライン学会に仕上げてくださいましたことに感謝しています。会期中も臨機応変に対応していただけてとてもありがたかったです。初めての試みなので当然改善点も指摘されやすいとは思いますが、全体的にはとても満足できました。
85	50 代前後の研究者何名かの話を聞く企画。
86	リモートの利点が活かされていた。
87	配信の期間が十分に設けられていたこと
88	オンラインでできるということを示した点
89	開催できたことです。ありがとうございました。
90	参加するタイミングの期間が長かったので良かったです。
91	ポスター発表資料アップロード時のスムーズさ
92	オンライン開催の件とは無関係だが、今回の公式 HP やプログラム、告知ポスターなどに用いられていたデザインが洗練されていて感動した。
93	大会期間が長く、1つ1つの発表をじっくり見れた
94	いずれのコンテンツも大きな問題なく、視聴できたこと。
95	公開シンポジウムのコメント機能
96	インターネット配信であったため、いつもならスルーしてしまいそうなシンポジウムやチュートリアルなどに参加することができ、最近の研究の動向を知ることができた。
97	リアルタイム・ライブ配信で興味深かった発表を、オンデマンドで再度視聴できたこと

No.	内容
98	Web を用いた開催のメリットを感じた。授業を休講にしなくて済むために学会参加のハードルは低くなった。
99	メールで何度も何度も案内を送ってくれたのは私にとってはリマインドになってありがたかったです。また、「中の人」が twitter でいろいろツイートしてくれたり、ラジオ企画があったりなど、「作り手」の姿がみえる機会が多かったのは一緒にお祭りに参加できているようで楽しかったです。
100	自分のタイミングで見れることはよかったことだと思う。その反面、自分が見ようとおもわないと見ないという問題もある。一度、ライブをしてから公開にするという方法で統一された方がよかったのかもしれない。そして、公開期間を短くしたほうが見ようという気にはなるかもしれない。
101	距離と時間にとらわれないアクセスのしやすさはオンラインのメリットだと感じました。
102	セッションが、いくつもありましたが貴重な先生方の招待講演又国際賞受賞講演をお聴きする機会を設けて頂きましたことに感謝しています。
103	心理学研究の再現性に関する全てのシンポジウム
104	ポスターをセッションかぶり気にせずゆっくりみれたこと
105	オンデマンドで動画が閲覧できたのは、自分のスケジュールに合わせることができたので、学部生にも便利な面だと感じた。
106	問題などはあまりなかった
107	(あまりよくないかもしれないが、) 朝の準備中や就寝前などの時間にシンポジウムを視聴することができた。途中で視聴を中断・再開できるし、聞き逃した部分は何度も聞き直すことができたからよかった。 去年までは時間がかぶってしまったり、大会3日目になると集中力が切れてしまったりする問題があったが、マイペースに参加できたのがよかった。
108	期間が長かったので、時間にしばられずに、色々なコンテンツを見ることができた。
109	時間を気にせず発表を見ることができた。
110	オンラインで、アクセスもよく、時間・経費が節約でき、かつ効率的だった。
111	なし
112	配信型の発表(シンポジウム・ポスター等)を、自分のタイミングで見ると、必要に応じて見返すことができる点はあると感じました。
113	オンライン開催だったので、好きな時間に時間をかけて演題を視聴することができた

No.	内容
114	何度か準備事務局にメールで問い合わせや参加証明書の発行の依頼をしたが、ていねいに素早く対応していただき、感謝しています。
115	ライブ企画。オンラインであるおかげで資料を参照しやすく、盛んな議論が実現された質疑応答のシステムもよかった。
116	会期日程を長くとっていただいたおかげで、様々な先生方のご発表を拝見することができました。とてもお得な大会だったと思います。
117	テーマ(課題)と発表者の質がよければよい
118	コロナ禍で混乱した中でのWEB開催としては、十分に満足いくものでした。情報を得るといふ点だけでいえば、WEBでもほぼ問題ないと思えました。地方在住で小さい子供もいるため、WEB開催でなければ参加できなかったと思います。関係者の方に感謝いたします。
119	大勢が利用しているにもかかわらず、大きなトラブルなく学会が終えられたこと
120	この環境下、最大限にわかりやすく参加しやすい取り組みをしていただいたと感じています。口頭発表はとくに参加しやすく、助かりました。
121	大会期間、ポスター・WS等のオンデマンド型コンテンツ、LIVE配信
122	延期になった学会も多い中、開催にこぎつけたこと、関係者の方々の努力の賜物だと感じております。本当にありがとうございました。
123	研究発表だけでなく、研究者のインタビュー等さまざまな企画があり、それを自由に見ることができたところ。
124	web開催は初めての経験でしたが、時間を気にせず、参加できたことは何よりよかったです。
125	とにかく便利。
126	開催形式、日程(期間の長さ)
127	Web開催で、かつ抄録からポスターへのリンクがスムーズだったこともあり、交通費も移動とその手配に要する時間も体力も使わずに、一般研究発表を効率よく見られた。知人と世間話になったり、混みあって見にくかったりすることもなく、知らなかったタームや先行研究をその場で調べることもでき、いつもより真面目にかつ効率よく情報収集できた。
128	大会が行われたということ自体が良かったと思います。
129	会期が長かった。オフラインで集中的に日程を取っているわけではないため、逆に参加時間の確保が難しい面があったが、会期が長かったために焦らずに済んだ。また参加申し込みや学会費振り込みもオンラインでやりやすく、非常に助かった。
130	遠隔であったため、旅費や宿泊費がかからず学会に参加できたところはよかったと思います。

No.	内容
131	いつもであれば並行していくつものセッションが行われているが、オンラインになったことで被りが少なく見たいセッションに参加しやすかったです。
132	オンラインの形で本当に良かったです。どこでも、いつでも参加できることは何よりもよかったです、交通費などもなくて助かった。
133	web 上で行われた点。自分のペースで参加できた点
134	期間中いつでも見れる動画コンテンツ
135	大会サイトの利用しやすさ・インターフェイス
136	スケジュールが長かったこと。オンライン開催によって、いつもより多くの発表を視聴できたこと。
137	オンデマンドの場合は、自分のペースで視聴できるところがよかった。聞き逃したところは、前に戻って内容を確認できた。
138	学生でも参加できたこと
139	開催されたこと・開催形態・開催の時期について、例年と異なる異常な状況下で、迅速・適切に判断しご尽力くださったと思っています。
140	ライブ配信を画面近くでリアルに参加できたため、楽しく参加できた。
141	Zoom でのチュートリアルワークショップは、とても良かった。参加しやすく、自分の PC 環境で、話されたことを試すこともでき、勉強になった。
142	オンデマンドだと並行セッションで見られないという問題が生じない。
143	準備委員会の先生方のご苦勞に対して、感謝申し上げます
144	発表する機会があったこと、そのもの。
145	期間が長かったこと。オンデマンドであったこと。
146	英語論文投稿への道がとても参考になり、執筆の具体的な様子がわかって感謝しています。
147	開催期間が長く、都合のつく日時に動画視聴できたこと
148	大変な状況下で今までないスタイルの大会ができて、これから様々の状況に開催する大会の運営に参考になります。
149	ポジティブ心理学関連の公募シンポジウム
150	TWS-002「今日からできる再現可能な論文執筆」
151	ない
152	オンラインでも学会を進められるということを早く証明してくれたという点は、他学会にも影響を与えたと思います。
153	発表時間が被って見ることができない発表を自由な時間に見ることができるようになった点
154	会期が長く、普段は見れない発表を見れた。

No.	内容
155	リアルタイム配信のコンテンツ, インタビューのコンテンツ
156	オンデマンド配信
157	研究者にインタビューする企画など、オンラインならではのコンテンツも多く、大会準備委員会の皆様の工夫や配慮が随所に見られていた。また、ワークショップやシンポジウムの内容も充実していた。
158	会期がゆったりであったこと
159	オンデマンドで閲覧できるのがよかったです。旅費もかからない。
160	便利だと思います。時間のあるときいつでも見られます。
161	ポスターシンポジウムともに数が多く、色々と見れるのはよかったです。
162	ポスター発表（一般研究発表）は自分のペースで見れるのが利点の反面、人脈を広げるのに利用できにくく残念だった。当日企画シンポジウムは予想よりもクオリティが高く、会場参加以上の満足度だった。
163	web開催のため、都合に合わせてみる事が出来て大変良かったです。
164	アプリは大変使い勝手がよかったです。
165	一部のシンポジウムなどの資料の後日配信があったこと。
166	Web上であってもストレスなく大会に参加できたこと。
167	チュートリアルに良いプログラムが多かったと思います
168	大会企画自体が良かったと思う。
169	数としては、対面より多くのシンポや発表を見ることができた。
170	ウェブシステムの構築は良かったと思います。
171	いつでもスマホで見られるし、聞き取れないところを巻き戻してみれたところがよかったです。
172	心理学会は国内最大規模の心理系大会なのでリアル開催では常に時間や体力の問題で興味の範囲を網羅することが叶わない場合もあったのですが、余裕をもって演題をチェックできたり繰り返し視聴して理解を深められたのはオンラインならではの利点でした。システムも分かりやすく操作に問題はなかったのでスムーズに利用させていただくことができました。
173	ワーキングメモリーのお話しが、面白かったです。
174	特になし
175	ポスターがじっくり見れたのは良かった。大会長挨拶のムービーがかっこよく、実際に会場にいる雰囲気を感じられた。
176	「心理学の今と昔」。本田周二先生、お疲れさまでした。
177	オンデマンド動画があって、いつでも観れたことがよかったです
178	セッションの時間帯の重複をきにせず、関心のあるものを見ることができた

No.	内容
179	ワークショップが分散して開催されていたので都合のつく時間に参加できるものが複数あったこと
180	大会アプリでポスターなどが気軽にアクセスできるのがよかったです。
181	台風などで開催中止などは前例があったが、移動する必要、集まる必要がなく、実力を発揮する機会が平等にあったことが良かったと思います。
182	対面の学会みたいに席が足りない、部屋が狭いなどがなくて楽だった。
183	昨今大学での業務が増える中、時間的な制約が少ないこと。また、タイムスケジュールに縛られて、見ることができない発表などがない点。
184	リアルタイム配信
185	オンデマンド配信に関しては、時間が重複していて見れないということがないのでとてもよかったです。
186	海外滞在中の先生のお話を伺えたのが、非常によかったです。 同じ分野に興味のある先生方が貴重なので、どこにいても参加できるというシステムが助けになったと思います。
187	ウェブ上での操作は全てわかりやすく、発表登録やコメント対応など、不便は全く感じませんでした。コメントが来た時に通知される仕組みが大変助かりました。
188	ライブ企画は複数参加させていただき、とても勉強になりました。
189	オンライン開催（デメリットよりもメリットの方が大きい。国立組織は毎年1%の予算を削減される中、交通費が不要というのは実に良い事である）
190	とにかくコンテンツが充実していて、とても楽しい期間でした。小さな子どもがいるので何泊も出張することが難しく、開催地が遠いとコロナのことがなくても参加できないことが多々あるので、オンラインで参加できる機会があるだけでもありがたいと思っていたのですが、今回、会期が長かったこともあり、いろいろな発表に触れる機会を持つことができました。もしかすると対面で参加したときよりもたくさんの情報を得られたかもしれません。
191	公開公演
192	オンデマンド動画や発表資料をレポジトリで公開してくれている人が多くて、空き時間に見られるのはよかったです。
193	ポスター発表
194	発表を聞くには、集中できて良かったと思います。
195	オンラインであったため、何度も見ることができてよかったです。
196	以下同文です。

No.	内容
197	1 事務局のご対応 2 動画配信 3 大会企画シンポジウム 4 公開講座
198	・個別に事務局にメールで問い合わせた際、迅速に返事をいただけ助かった。 ・コンテンツの閲覧期間が長く、自分のタイミングで内容を確認できとてもよかった。
199	移動がない分、参加しやすさは高かったです。資料が見やすいことも良かったです。
200	開催そのものが中止とならなかったこと
201	若手向けの講演内容が充実しており、非常にわかりやすかった。また、オンライン開催という初めての試みであったにも関わらず、普段のシンポジウムと変わらず円滑な進行で、また学会会場に行かなくても自宅から拝聴できるのは大変良かった。
202	会期が長いのはありがたいです。
203	交通費がかからなかった
204	移動することなく、自宅で参加できた。リスト化され見やすく、zoom 画面でそれぞれの顔を見ながら交流ができた。
205	企画シンポジウム「再現可能な心理学研究法入門」がとても良かったです。研究実践と心理学研究法の教育についての今後の方向性を共有し考えることができました。
206	特になし
207	特にありません。
208	一にも二にも、仕事をしながら学会に参加できることがオンライン（特にオンデマンド）の強みと痛感した。
209	多くの発表を見ることができたこと。
210	この時期なので、オンラインであっても開催されたことには意義がありましたし、今後も一部はオンラインで提供（ライブをオンデマンド配信とか）というのもありなのかなと思います。
211	遠隔で行うため、飲み会などの学会外がなく自由度が高かった。そのため、興味を持った分野は記憶が新鮮な内に調べることができる点が良かった。また、旅費もかからないため財布に優しかった。
212	ワークショップ等の動画を何度も見返すことができた。研究室で参加できるので手元の文献で調べ物をしたり都合の良い時間に視聴できたりと利便性が非常に高かった。

No.	内容
213	シンポジウムやワークショップがオンラインで配信されたのは便利でした。
214	特にオンデマンド配信コンテンツのアクセスしやすさと、視聴できる期間の長さが非常に良かったと思いました。
215	公開期間が長かったため、時間をかけて興味のあるものを見ることができました。
216	開催期日
217	特になし
218	オンラインの公募シンポジウムを企画したが、良かったと思う。交通費がかからないため、遠方の先生のご負担にならなかった。オンラインシンポジウムは、遠方の先生方にもお声かけしやすくなるため、企画の上で自由度が高まると思う。
219	旅費がかからなかった。
220	オンライン開催に尽きる。
221	コメント欄に質問する形式なので、しっかり考えた上で質問することができた。
222	どこでも好きな時間に見られる点が良かった。一方で会場で顔を合わせることで生まれるコミュニケーションがないのがもったいないと感じた。
223	時間や裏かぶりを気にせずに発表を視聴できたこと
224	様々な企画に積極的に参加しやすかったです。
225	多彩なテーマの発表を視聴できた
226	開催校のホスピタリティ
227	都合の良い日時で参加できたこと
228	大会の開催期間が長く、ゆとりをもって参加できる部分も多かったのが良かったです。

Q31 その他、大会の感想や今後の開催に関するご意見をお知らせください。(任意)

No.	内容
1	大会前はどうなることかと思いましたが、積極的かつ前向きにこの状況でできる最大限のことをやってくださったと感じています。その結果として、例年の劣化版ではなく、新たな素晴らしい大会の形態ができたように思います。本当にありがとうございました。
2	コミュニケーションのない学会発表に価値を見出せません。
3	懇親会がなかったのが非常に残念だった。

No.	内容
4	このような状況の中、柔軟に様々な対応をしていただき、本当にありがとうございました。
5	急遽オンラインでの開催、大変なことが多かったと思いますが、お疲れ様でした。ありがとうございました。
6	来年はオンサイトの方がいいが、難しいでしょうね。
7	ありがとうございました。
8	規模の大きな日本心理学会をオンライン開催していただいたことに感謝しております。
9	個人的には対面よりもネットでの大会の方がよいと感じた。今後も定期的にネットでの開催を検討してほしい。
10	オンラインは従来のもものと比較すると情報を得るためのコストが相対的に大きいいため、参加に対するモチベーションが相対的に低くなる。
11	発表賞の選考過程を開示してほしいです。
12	次回以降もぜひオンラインで。私は関東の大会しか参加しないと決めています、オンラインなら毎年参加できる。
13	<p>オンライン開催はかなり存在感が薄かった。特に9月中旬以降は学会を開催しているのか?と思うくらい希薄に感じた。メールだけでなく Twitter 等でもっと周知をしてほしい。</p> <p>また、ポスター発表で「いいね」機能や訪問者数がわかる機能があれば、「ポスター発表している」という意識を持てたので今後はそのような機能を追加してほしい。</p>
14	心理学関連ではほとんど見かけませんが、求人情報の掲載もしてもらえたらとは思いました。オンサイトの学会だと、その人と話をして、学位審査の状況や就職活動の状況について情報収集できるのですが、オンラインの学会だと、そういうことをオープンに尋ねにくく、人探ししにくいなと感じました。
15	突然のWEB開催で、準備委員会の先生方の労力は大変だったと思います。東洋大学の先生方に感謝いたしております。
16	初めての大会参加でした。会場へ足を運ぶことはできませんでしたがオンラインで大会の雰囲気を感じることができました。
17	コロナにスピーディに対応し、素晴らしい大会運営をされた運営委員の先生方に心より感謝申し上げます。対面に比べ、交流が少ないなどのデメリットはあったものの、逆にでてきたメリットもあるように感じ、今後の学会運営を考える一つのモデルケースになられたのではないかと感じております。

No.	内容
18	自分は学部生で、1,000円であの量と質のコンテンツを見られることに感動を覚えました。学会員の皆様、大会運営の皆様のご尽力によって、私たちの学びが支えられていると感じました。ありがとうございました。
19	海外ゲストの場合、来日が難しいときにはオンラインで実施するという選択肢が増えたように思います。
20	通常の大学開催と終了後配信のハイブリッドが実現できたら便利。
21	発表に対するフィードバック機能やオンタイムでのコミュニケーションの問題が解消されれば、リモート併用でもよいと思う。時間の制約や、遠隔地への出張の確保など、学会参加が気軽にできない研究者も多いと思うので。
22	初めてこの大会に参加し、オンラインということもあり戸惑った部分もあったが、移動が不要であったということは利点であったように思う。最近の研究に触れることができ、とても貴重な経験ができたと思う。
23	運営ありがとうございました。ポスター発表でいかにして参加者間のインタラクションを増やすかが課題になりそうです。一案ですが、Remoなどのツールを使用するのよいかもかもしれません（ただ、日心の参加者規模でこれを実現可能かについては不明で、分野ごとに期間を分ける、事前登録を絞るなどの必要はありそうです）。
24	今後もオンラインでシンポジウムの発表を聞く機会を提供していただけると嬉しいです。
25	大変なご苦労があったことと存じます。運営の皆様、ありがとうございました。お疲れ様でございました。
26	大規模な大会の、開催方法の変更や、コロナ対応、期間の長い運営、本当に大変だったことと存じます。前例のないなかでのweb大会が盛会でしたのはひとえに大会関係者の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。
27	仕方ないことではあるが、オンライン開催だと通常よりも発表を見るモチベーションが下がる
28	ポスターは、リアルとバーチャル両方できるようにしてもいいかもしれません。リアル場面で人気あるポスター発表を見に行くのは大変ですが、バーチャルがあれば後でゆっくり見れます。また、ポスターには発表論文集を見るよりも詳細な情報が載っていることもありますので……。また、シンポなども、全員は無理でしょうが、公開シンポや企画者がOKしてくれればオンデマンド配信を後日行うのもいいかもしれません（質疑応答で変な人が現れたこともあるので、なんともいえないところですが）

No.	内容
29	大会参加登録者には、シンポジウムやWSなどの録画を後日閲覧できる仕組みは来年度以降に対面の大会が可能になっても継続していただきたい（会期の時期や場所の関係で直接参加できない場合でも、録画を閲覧できるようになるととてもありがたいです。）
30	イレギュラーな開催の中、大変お疲れ様でした。 上にも書いた通り、研究発表を聴くという点では大満足でした。
	実現可能性は厳しそうですが、オンサイト学会に戻ってもポスターは対面、シンポジウムはオンラインと使い分けられたらいいなと感じました。学会の主役って一般研究発表のはずですが、例年の日本心理学会は実質的にそうになっていないと思うんです。シンポジウムなどをオンラインに回して、学会会場はポスター重視になると、もっと活発に議論できていいな、と感じます。
31	今後は、対面での会議と、オンラインでのハイブリッドで行っても良いかもしれない
32	初めての試みであるため、多くの困難があったかと存じます。それにもかかわらず、大変充実したプログラム構成には感服いたしました。今後に向けて、一つの基準になり「コロナのときの東洋大での日心では」と語り草になるのではないかと思います。大変お疲れさまでした。心より、感謝と御礼を申し上げます。
33	web開催の場合は、動画配信を長期間一度に配信するといつでも見られるという意識が生まれ、結局見ないことにもなりやすかったです。また大量なプログラムの中から選ぶのが大変でした。日程を区切りいくつかずつ配信する方が選びやすく、またスケジュールが立てやすく、視聴行動が促されるように思いました。
34	せっかくオンラインなので、ライブ配信で人気の高いシンポジウムをアーカイブで流してもよいのではないかと思います。
35	参加員同士の連絡を可能とする方法を是非実現してほしい
36	発表しない参加者からも高価な参加費をとるのはまずい。結果的に、知人でいつも参加して討議できた人も参加していなかったもので、発表の意義が少なかった。私の関連する他学会では、発表者は有料だが、聴講者は無料だった。その方が良いと思う。
37	学会を開催していただき、本当にありがとうございました。
38	webはwebの良さがありますが、やはり受け身的になるので、オフラインの大会も保持してほしいですし、オンライン企画も続けてほしいです
39	初のオンライン学会参加でしたが、特に不自由なく参加できました。ありがとうございました。

No.	内容
40	対面で、お話しなければ分からないことはやはり多い、と思う。 抄録が短すぎる。元の1ページに戻してほしい。あの抄録の長さでは、何も表せない。
41	大会主宰者の先生方、スタッフの方々は、さぞかしお大変だったことと思います。どうもありがとうございました。
42	次回もWEBの良さを活かして欲しい
43	企画運営がとても大変だったと思います。ありがとうございました。
44	自分が参加(企画)する分にはオンラインならではのやりやすさもあったのですが、やはり対面する機会も大事にしたいなと思いました。
45	オンラインでの開催、大変だったことと存じます。今回の経験は今後の大会につながるものと感じます。ありがとうございました。
46	今後もオンライン開催の様々な企画を期待します。また、質問に対する回答などがいただけなかったので、直接の議論ができないという点は難しさがあるかとは思いました。開催していただき、ありがとうございました。
47	今後の大会もWebで実施してほしい
48	大変お疲れ様でした。コロナ禍の中、学会開催・運営していただいたことに心より御礼申し上げます。
49	厳しい状況下で学会実施にふみきり、運営をしてくださりありがとうございました。オンラインであったことで、授業期間内でも学部生に学会参加させることが容易にもなり、教育にも役立ちました。ありがとうございました。
50	このような状況下で学会を開催していただきありがとうございました。
51	今後も部分的にでもオンラインでの開催コンテンツを継続してほしいです(対面大会が再開された後であっても、特にシンポやWSなどは事前に参加希望者を把握して、参加希望者が多いものは別室でもオンラインで参加できるようにする、など)
52	字幕があるとよい。
53	このようなご時世のためweb開催となったことで、事務局のご苦労は計り知れなかったと思います。しかし、ご尽力のお陰で大会に参加できた方も多々いらっしゃったと思います。本当にありがとうございました。感謝しております。
54	次回大会もウェブで行ってほしいが、システム面は見直しをしてほしい

No.	内容
55	<p>大会の運営をどうもありがとうございました。授業がオンラインになっただけでも大変でしたので、大会運営は想像を超える大変さだったのではないかと存じます。</p> <p>いつもの大会だと、同時並行のセッションには行けないけれど、今回はいろいろなものに参加できてよかったです。また、交通費や宿泊費がかからず、その点でもありがたかったです。大会会場で知り合いに会うという楽しみは減りましたが、それを越えるものがありました。（ポスターは質疑応答が難しかったです）</p> <p>大変だとは思いますが、今後の大会でも、シンポや講演は、大会会場での対面とオンライン（オンデマンド）の両方をしてくださるととてもありがたいです。</p>
56	<p>異例の事態であり、前例の少ない時期であったにもかかわらず、大会の開催方法のご判断など、いろいろ大変だったと思います。ありがとうございました。</p>
57	<p>この先もずっと、Web でやってほしい。</p>
58	<p>やっぱり会場で参加したい。リアリティがほしいし、その土地の経済的貢献につながると思う。</p>
59	<p>緊急事態による急な WEB での開催にもかかわらず大変多くの工夫がなされ、主催校の先生方や学会の皆様のご尽力に心より感謝します。今後も WEB 開催になることがあると思いますが今回のような方法で開催していただけるとよいと思いました。</p>
60	<p>今後ハイブリッドが理想的</p>
61	<p>質的には異なっても構わないので、オフラインと同様な何かしらの交流の機会を設けていけるとオンラインの学会もありかと思いました。大会スタッフの皆さまにはただただお礼申し上げるばかりです。</p>
62	<p>今後もネット開催を希望する</p>
63	<p>情報を得る目的ならば、オンラインでもよいのではないか。その場に行く楽しみもあるが。</p>
64	<p>今後もオンライン企画をお願いしたい。</p>
65	<p>企画運営ありがとうございました。</p>
66	<p>COVID-19 の状況にかかわらず、今後もオンラインによるシンポジウムなどを開催していただけるとありがたい。</p>
67	<p>今回同様、会期は長いのが良い。</p>
68	<p>オンライン開催時にも、通常の図表の入った抄録を掲載してほしい。</p>
69	<p>見ていないので分からない</p>
70	<p>新しいスタイルの学会に参加できただけでもよかったです。大会を運営された皆さんに感謝しています。ありがとうございました。</p>

No.	内容
71	初のオンライン開催にもかかわらず、一参加者として不自由を感じることなく参加させていただけるシステムを構築していただき、大変ありがたく感じています。
	今後の開催に関しては、たとえば対面であれば、複数の研究者と同時に議論ができる、オンラインであるとしても一問一答になってしまうが対面であれば議論を継続できるなどの対面ならではの利点もあり、コロナが収まり、対面式で開催できることを祈っています。
72	大会実行委員会の先生がたには、この大変な中とてもお世話になりました。本当にありがとうございました。
73	公募シンポジウムで、「スライドの切替タイミングを教えてください」ときて対応がやや大変だった。これは事前に録音の時に「切替のタイミングを明確にしてください」と教示すればこのようなやりとりは発生しなかったと思い、運営側も発表側も負担を少なくすることができたと思う。
74	コロナ禍の中で、よく開催にこぎ着けたという労を労いたい気持ちがある一方、各発表を見る気になれなかった。今後何かの解決方法が欲しい。
75	皆もっと見てほしかった。特に、知り合いじゃない人に見てもらおうと言うのがなかった気がする。スタッフの方、たいへん、お疲れさまでした。
76	コロナ禍で大変な中、柔軟な対応で大会を成功させてくださり、ありがとうございました。学会は1年の中でも大切な時間なので大変でも無くさずに開催して下さったことに感謝いたします。
77	今後も web 開催をしてほしいです。
78	大会関係のメッセージ全体がとても分かり易かったと思います。大会を主催して下さった東洋大学の方々、そして特に委員長の大島先生のご苦心によるものと拝察しております。
79	オンデマンドのものについての質問はシステム的にとてもやりにくかったのでやる気にならなかった。web 開催で、今後のミーティングや研究会に関する希望になりました。運営に関わった先生方、本当にお疲れ様でした。楽しかったです。コロナ禍の、2020年の学会としては最高だったと思います。でも、可能ならやっぱり対面の学会の方がいいなと個人的には感じます。
80	運営ありがとうございました。来年度もオンラインでも参加します。
81	ポスター発表は今回のやり方に加えて zoom での実施をすることが望ましい。
82	コロナが収まって対面大会が再開しても、ポスター発表などはリモートをミックスして継続したほうがかもしれないと思いました。
83	公募シンポや研究発表等にどの程度閲覧数があったかなどは知りたい（掲示板に書き込みない限り、誰も見てないのでとってしまう）

No.	内容
84	ご連絡を頻繁にしてくださって、情報を得ることができました。
85	突然のウェブ開催にも関わらず、素晴らしい大会でした。しかし、今大会があまりにも素晴らしかったがために、次年度以降の準備委員会の負担が懸念されます。今回のような長期間にわたる大規模なウェブ開催に対応できるのは限られているように思われ、次年度以降ウェブ開催になったときにどこまでやるべきなのかを慎重に検討したほうがよいと感じました。
86	今回の開催方式についていろいろと異論や反対意見が出たりといったこともあるかと思いますが、今回このような状況の中開催の道を見出していただけたことに感謝いたします。運営の先生方、誠にありがとうございました。
87	素晴らしい運営をありがとうございました
88	オンラインでこの規模の学会を大きな問題なくやれたことだけでも十分に価値がある。これからの発展可能性も示せたと思う。
89	Web 開催ということで、都合に合わせて視聴しやすく、助かりました。
90	コロナ禍で研究以外の業務に追われ、なかなか視聴できないこともあり、大会終了後の視聴をできればもう少し伸ばしてもらいたいと思った。
91	通常の学会に戻れる日が早く来ることを願っています。
92	次年度以降、対面での開催が全面的に可能になったとしても、ある程度 Web で行う部分が残ってもいいように思いました。
	このような状況の中で、大会を成立させてくださった大会運営スタッフの皆さまに感謝いたします。
93	今回は「初のネット大会」への参加ということもあり「はじめてのわくわく」ブースのもと楽しめましたが、今後大会期間以外に無料で参加できるウェビナーなどが増える可能性が高いことを考えると、「お金を払って発表者としてネット大会に参加する」価値を対面時ほど感じられるかと言うと難しいのかも思ったりもしました。
94	初めてだらけのことで大変かと思いますが、運営委員会のおかげで成功したものだと思います。ほんとにありがとうございました。
95	新型コロナウイルスの問題が続く異常な事態下で、1ヶ月以上の長くに渡って大会を運営された皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。 どのような形がよいか具体的には分かりませんが、今回のオンラインの良かった点が、もし対面で大会を開催できるようになっても引き続き併用できるとよいと思いました。
96	初めての web 企画でご苦勞もあつた事と思います。ご準備いただき、本当にありがとうございました。

No.	内容
97	<p>今回はコロナ禍によるオンライン開催ということでしたが、産休中の私も参加(聴講)することができたという点で大変ありがたかったです。</p> <p>オンライン開催という形式は、育児・介護等で家に居なくてはいけない場合でも参加しやすいので、ぜひこの形式は対面形式に戻った場合でも、部分的にでも維持して頂けるとありがたいと思いました。</p>
98	<p>今回初めてオンラインによる開催でしたが会期も長く視聴時間帯も自由度があり参加しやすく思いました。</p>
99	<p>もう少し、学部生にも配慮のある(アクセスがしやすく、コンテンツにたどり着く過程が分かりやすい)特設サイトにしてほしい。</p>
100	<p>ライブ講演を増やしてほしい</p>
101	<p>はじめての Web 開催であったにも関わらず、素晴らしい大会だった。運営に関わったみなさま、ありがとうございました。</p>
102	<p>ライブ配信のコンテンツなどは、ハードルが高いと感じました。</p>
103	<p>パワポ入力は簡単で良かったです。</p>
104	<p>今後現地開催となっても、同時にオンライン参加も可能にしていきたい。</p>
105	<p>複数のオンライン学会に参加したなかで、本大会は最悪の部類に入る。事前の方針をもっと検討すべきであったし、今後もオンライン大会を開くのであれば大幅な改善が必要だと考える。</p>
106	<p>ポスターの発表様式に従っていないものが散見された。応募の時点で却下するか統一させるべき。</p>
107	<p>オンライン開催の中ではかなりよかったのではないかと思います。難しいことが多々あったと思いますが、様々なことに対応してくださりありがとうございました。</p>
108	<p>初の WEB 開催お疲れ様でした。</p>
109	<p>理想的にはリアルタイムの現地参加と WEB を併用した学会だと参加しやすく、時間帯に制約されない参加・視聴が可能になると思います。</p>
110	<p>大会開催においてオンラインの利便性(資料参照、質疑応答のシステムなど)を痛感したので、オフライン開催であっても、オンラインシステムを併用したハイブリッド型を希望したい。</p>
111	<p>今後も WEB 開催を継続していただけると嬉しいです。</p>
112	<p>物理的参加と Web 参加のハイブリッドの継続を望む</p>
113	<p>今後の大会も、現地開催と並行して WEB でも配信していただけたら、助かる人も多いと思います。</p>
114	<p>初めて専門外の心理学を学ぶ場でしたので、色々勉強させていただきました。</p>
115	<p>特にありません。ありがとうございました。</p>

No.	内容
116	ポスターもコアタイムを設けてリアルタイムで質疑する時間が確保されているとよりありがたいと感じました。
117	コロナ禍での急な方針変更にも関わらず、充実した学会を開いてくださった運営の皆様へ感謝致します。
118	オンラインにはオンラインの良さもあるかと思いますが、個人的にはやはり学会は対面でやりたい、と、年に1回対面で日本心理学会が行われていることの有難みを再確認いたしました。例年日本心理学会のセッションは大盛況ですが、本年度は質問が1つもないセッションが大半をしめ、やはり寂しい気持ちになってしまいました。
119	コロナが収束してもオンライン開催でよい。
120	私（回答者）も本年度に地方で行なわれる小さな学会の開催スタッフとして関わっていますが、手弁当でやっていることもあり、かなり時間をとられています。そのため、日心という大きな大会をウェブで開催することは、どれだけ大変か想像すらできずにいます。その中で多くのコンテンツを提供いただき、本当にありがとうございました。
121	新型コロナウイルスによる社会の大混乱の中、開催には大変な困難があったものと推察しております。おかげさまで楽しく勉強させていただきました。ありがとうございました。 多忙と気力・体力の低下でこのところあまり大会に参加していなかったのですが、今後も Web 参加枠があったら、積極的に参加を検討したいと思います。
122	コロナ禍の中、急な対応をしていただき、誠にありがとうございました。たいへんお疲れ様でした。
123	どうもありがとうございました。
124	初めてのリモートでのご準備、大変ではなかったかと推察いたします。 おかげさまで、不具合なく、快適に参加できました。大会スタッフのみなさま本当にありがとうございました。
125	遠隔にも利点はたくさんあると思いますが、学会開催の現地に行くことで、ゆっくりと学会に参加して発表を見たり、他大学の人たちと情報交換したり、議論したりすることがなかなかできなかつたと感じました。どうしても、自分の職場（大学）にいと、自分の仕事をやってしまい、学会参加が後回しになりがちで、ポスター発表などはほとんど見れなかつたのが残念に思いました。

No.	内容
126	東洋大学に伺うことができず大変残念でした。予想しない事態に迅速に対応され、オンライン発表の構築も見事だったと思います。ただ、費用は通常よりも抑えることができたのではと感じています。国際学会は無料になったものもあり、大抵は半額以下になっています。今回の会費で余剰となった分は、来年度の会費への補填にする（会費を抑える）などでご対応いただければ幸いです。
127	大学1回生で学会の雰囲気を感じるため臨時会員(学部生)として参加しました。参加費用がお手頃で、来年以降もこのような価格設定があれば幸いです。有意義な経験だったと思います。
128	オンライン開催は対面での質疑応答ができないというデメリットはありますが、参加しやすいというメリットも大きいと感じました。今後、コロナ禍が収束した後も、場合によっては、オンライン開催があってもよいと思います。
129	今後も、地方開催の場合は、オンラインでの参加も検討していただきたい。
130	学部生も積極的に参加できるような環境がほしい
131	目的に応じてオンデマンドと対面の使い分けができそうな気がしました。
132	今後も学部生に対する参加費の優遇は継続していただきたいが、対面開催となると地方からは交通費が出せない。オンライン開催はその点でもよかった。対面開催でもオンライン上に要旨は掲載されるが、発表者が（任意で構わないので）、ポスターやスライド等の資料をアップできる機能を設けて、それを参加者がオンラインで閲覧できるといい。
133	遠隔での開催は馴染みがなく、最初は抵抗があったが、研究発表や演目の重なりをあまり気にしなくても良く、参加も容易で、良い点もたくさんあると思った。
134	特になし
135	非常に充実した内容で、この環境下での大会開催を実現してくださったことに感謝しています。
136	初めての試みに、大変な状況の中ご苦労いただいた関係者に深く感謝します。ありがとうございました。
137	著作権の関係である程度仕方がないとは思いますが、ライブで参加できなかったものについてもコンテンツ化を希望します
138	ポスターはあまり見なかった。やはり会場に行って、発表者から説明を聞けるとよいと思った。
139	今後も、対面だけでなく、オンデマンド配信のシンポやポスター発表を採用してほしい。遠方からでも時間的・金銭的に参加しやすい。
140	オンライン開催、全体的にとっても満足しています。ありがとうございました。
141	日心の大会の優秀な発表者の選定は少し簡単すぎ、今回も感じている。

No.	内容
142	大勢の研究者が集まる臨場感を味わえないというさみしさもあったが、オンデマンドでじっくり視聴できるという利点もあったと思う。
143	コンテンツは充実していたが、やはり部分的にでも参集して交流したい。
144	今回のようにオンラインだと参加しやすいので、一部のワークショップやチュートリアルだけでも、今後も続けてほしい
145	今後、おそらく対面の困難さもありますので、オンラインと対面の組み合わせをどうしていくかが課題ではないでしょうか。
146	お疲れさまでした。勉強に、なりました。
147	大会運営の方々のご尽力に、心より感謝いたします。本当にありがとうございました。
148	この度は大変お世話になりました。対面学会には対面学会の、オンライン学会にはオンライン学会の良さがあると思いました。
149	書籍販売などは対面の方が買いやすい
150	このような状況の中で最善の形態だったとは思いますが、オンラインだと相互のコミュニケーションに乏しく、大変残念です。
151	予算的に難しいかもしれないですが、部分的にでもオンデマンド配信とリアルタイムの参加の両方同時開催できればいいなと思います。
152	今後もネットで開催すればいいかなと考えています。
153	今後も、オンライン開催の可能性がありますが、より良い大会となれば非常に嬉しいです。
154	今後、対面型の学会を復活させる場合でも、対面と配信のハイブリッド実施が好ましいように思われる。例えば遠隔地開催の場合、移動の時間が削減できるのは良い、一方で、対面での交流も今後の研究人脈を広げるためには重要でもある。後日時間のある時にオンデマンド配信を見たり、再度視聴して内容を確認できたりできるのは貴重な経験だった。
155	ライブ（コンテンツ配信）と現地のハイブリッド開催だと嬉しい。その時の都合でどちらかを選べると参加の敷居が下がるので。
156	引き続き web での開催を希望します。
157	大変な状況の中でのご準備、運営だったかと思います。その中でこれだけすばらしい運営をしていただいたことに改めて準備委員会の先生方にお礼申し上げたいと思います。
158	オンラインの長所と短所の両方を感じることができ、貴重な機会であった。隔年くらいでオンライン開催でもよいと思いました。

No.	内容
159	Web 大会としては最高だったと思います。 一方で、学会はやはり実際に行った方が身になるとも思いました。 興味のある企画等があっても、現地に行かなければ別の業務を行ってしまい、大会に身が入らないためです。
160	やはり対面の方が活発な議論になるだろうなとは思ったので、来年は対面できる よう感染が収束することを願っています。web 学会となり準備も大変な中、よく 成立されたなという印象でした。お疲れ様でした。ありがとうございました。
161	リアルが再開できるならそのほうが望ましいと思いますが、オンラインなら期間 をリアルと同様に限定したほうが大会らしくなると思います。
162	初めて参加させていただいたのですが、様々な研究を見ることができて楽しかっ たです。ありがとうございました。
163	大規模集会の制限がある中では難しいと思いますが、実際に会場に集まる形での 大会が再開されることを希望しています。
164	コロナという困難に際し、Web 開催をして頂いたご苦勞に感謝いたします。
165	ポスターの並べ方が上から順となっており、下の方は見る気が無くなってしまっ た。 もう少し、レイアウトの工夫が欲しい。
166	オンライン開催の良さもあったので現地とオンラインのハイブリット型で開催し ていただけると参加しやすいと思った。
167	未曾有の状況下でお世話いただいた大会スタッフの皆様には、厚く御礼申し上げます。
168	今後も、学会企画ものについては、オンデマンドで視聴できるようにしてほしい
169	Web 開催の方式が非常に有用であることがわかりました。開催者のみなさまに深 く感謝します。
170	不便さにすぐ対応していただける点がよかったです。今後の開催でもアプリは使 用できるようにお願いしたいです。反対にポケットプログラムはあまり見なかつ たです。
171	今後も部分的に遠隔など企画を考えていくのも良いと思いました。
172	運営の皆様や事務局の皆様には、異例の事態で、ご苦勞が多々あったことと推察 します。運営ありがとうございました。
173	今後も web 開催で良いかも知れない。
174	リアルタイム配信のものも、あとで録画で見れるようにしていただけるとありが たいです。

No.	内容
175	急遽 web での開催となり、事務局の方々は大変なご苦勞をされたとお察しします。そのかいがあって、非常に良い大会になったと思います。 ありがとうございました。
176	急遽ウェブ開催となり、いろいろご苦勞もあったかと思ひます。大変お疲れ様でした。
177	来年度以降は通常の形式に戻ることに思ひますが（コロナ収束を望みます）、オンラインでのライブ、シンポ企画は形式のひとつとして継続してほしいと思ひました。
178	（別の設問で既に書いたが）電子媒体版の予稿集（CD など）を復活してくれると有難い。
179	学会のオンライン開催について、あまりポジティブな印象をもっていませんでしたが、今回、日心に参加してみても、オンラインの利点に気づきました。充実した機会をありがとうございました。新たな取り組みのため、準備はとてみたいへんだったと想像致します。開催に関わった方々に深く感謝致します。
180	発表賞は各学会が乱造して、最近では賞を取ることを目的に発表するような発表賞コレクターも出てきているように思ひます。もうそういうのを抜きに学会をやらないと再現可能性のような問題はなくなるように思ひます。
181	なかなかいくことのない地に出向いて、研究のことを考えることに集中できる機会がいかに大切かということに気づきました。いつでもアクセスできると思ひているうちに、大会は終わってしまいました。
182	今後は、このような開催の仕方が増えるのかなと感じました。
183	アンケートは、「よかった」と「よくなかった」の2件法ではなく、3件法にして欲しい。
184	振り返りますと、初めての取り組みにも関わらず、発表の形式のみならずメール発信など細やかな対応をしてくださったと思ひます。私の場合、コロナ禍での講義の準備等で忙殺され、うまく参加できなかつたところがござひます。実際に会場に出張していれば、シンポなどにも必ず参加できますが、オンラインということで「まだ大丈夫だろう」と思ひ込んでしまったところがありました。何か参加を逃さないようないい刺激があればと思ひています（単にこちらの甘えです）。
185	今後も、オンラインの大会を希望します。
186	以下同文です。今後の開催も、可能であればオンラインと並行して頂けたら幸ひでござひます。
187	初めての試みに大会実行委員会の皆様とても大変な毎日だったと思ひます。年次大会を実現していただけて本当にありがとうございました。

No.	内容
188	突然の変更でご苦勞がたくさんあったことと思います。試行しつつ実施した面が多くあったと思いますが、今後オンラインの対応は着実に増えてくると思うので、ぜひ今回の知見を次年度以降の大会に活かしていただきたいと思います。
189	誰も経験したことのない事態で、環境構築や運営はさぞ大変なことだったろうとお察しいたします。ご尽力いただきましたこと心よりお礼申し上げます。
190	盛り上がらなかった。発表に対するコメントがなかった。どれくらいの人が来たのかもわからないので、甲斐がない感じ。
191	2年に1度くらい（あるいはコロナ禍ではしばらくの間ずっと）この形式でもよいのかな、と思いました。委員長，実行委員の先生方，理事長，理事の先生方，どうもありがとうございました！ ★一点，コメントをどのように書くか，書いているのが伝わっているのか，少し心許なかったです。
192	大会が入試業務と重なることが多く参加が難しいことが多かったのですが、Web大会だと参加可能だとそのメリットを実感しました。リアル大会の良さもあるので、今後、通常の大会に戻るのだらうと予測していますが、一部だけでもWebで参加できる企画を組み込んだり（Webのみの参加でも同じ参加費とするのか検討が必要ですが）できるとよいのではないかと感じました。
193	プログラムなどが煩雑すぎるような気がします。もう少し制限がなく手続きが簡単であればいろんな人が興味を持って参加すると思います。
194	仮に、今後は通常の開催に戻れたとしても、オンラインでの参加も可能であると嬉しい。
195	今後ともWebで見ることができるようにしてほしい。
196	オンラインは便利な一方、日程が集中していないため、どうしても忘れてしまったり、本務の仕事に紛れて参加出来ないことがありました。便利な反面、やはり学会期間は本務から離れて学会に集中する、ということが必要なのかなと実感しました。
197	大会が開催されたということ自体に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。
198	コロナ禍に関わらず、今後も遠隔で行って欲しい。
199	来年度以降もオンライン開催を希望します。これまで遠い地域での開催の場合は参加を見送るなどしてきましたが、研究室にいながらにして全国の研究者と交流できるのは素晴らしい体験でした。高額な旅費を捻出することは大学研究者にとっても、そして特に大学院生等若手の研究者にとっては深刻な問題です。大会のオンライン化は、誰にでも開かれた、持続可能な大会を目指す良い機会だと思います。

No.	内容
200	通常開催にもどったとしても、シンポジウムやワークショップなどはオンラインでも配信してもらえると便利だと思います
201	大変な時期の中で大会を中止せず配慮のある形式で開催していただき大変ありがとうございました。おかげさまで従来より多くの講演に参加し、充実な時間を過ごすことができました。
202	従来の大会で用意されることのある「配布資料」が手元にない状態だったので、そういったものがオプションでも用意されると助かります。
203	まとまった時間を取りにくいので、可能な限り従来の形式で開催してほしい。
204	大会実行委員の先生方、日本心理学会の事務局皆さまにおかれましては、このような Web 開催そして長期期間という初めての試みに、ご準備・ご手配等大変だったことと想像しております。丁寧にご対応いただきましたおかげで、無事参加することができました。どうもありがとうございました。
205	開催期間を増やしてほしい。
206	いろいろと改善しながら今後も WEB 開催を続けてほしい。
207	研究者仲間と会えない残念感はあるが、地方からの移動の不便さを考えると今後もオンライン開催にしてほしい。
208	発表に「いいねボタン」的なものがあると良いと思った。ポジティブなリアクションを示すものが複数あると楽しそう。ボタンへのリアクションが多かった人に何か賞があっても良さそう。
209	ポスター発表に関しては、オンラインで長い期間見られる形になっていると、事前に見ることができたり、後に見返すことも出来て良いと思った。
210	シンポジウムは、話題提供は事前にビデオ配信、ディスカッションだけ対面、のような形式でもよいと思いました。
211	本当は何度も観たい動画がありましたが、時間が取れず観れませんでした。そんななかで、少しでも観れたことで、深い学びに触れた感動に浸る事ができました。ありがとうございました。
212	大変勉強になりました。ご開催くださりありがとうございました。
213	はじめて参加させて頂きましたが、また参加したいと思います。
214	不測の事態の中、十分にご対応頂いた。ただ自身はポスター掲示のみにとどまってしまった。このような形式に慣れて参加できるようにしたい。
215	初めての取り組みで大変だったことと思います。本当にありがとうございました。
216	他の学会に比べて参加費が高すぎると思う
217	今回初めて参加しました。オンラインでの開催であったため、普段の大会との比較はできませんが、とても興味深く学ばせていただきました。

No.	内容
218	大会の参加の仕方、閲覧方法、アプリの活用方法など、わかりやすくなると、より良いと思います。

Q34 職業

「その他」の回答内容

	回答数
医師	2
看護師	2
公務員	2
公立中学校特別支援教室専門員	2
医療従事者	1
会社員	1
Counselor	1
カウンセラー	1
学校運営支援員	1
学校法人経営	1
キャリアコンサルタント	1
個人事業主	1
社会人	1
社会福祉施設職員	1
出版社営業	1
心理カウンセリングフリーランス	1
心理職	1
精神科病院 心理師	1
専門学校の教員	1
大学院研究生	1
定年退職者	1
特任研究員	1
日本学術振興会特別研究員	1
PD 研究員	1
非常勤講師	1
ポスドク	1

Q34

	回答数
民間企業の会社員	1
名誉教授	1
元大学教員	1
幼稚園経営	1
臨床	1
臨床家	1
なし	1